

年 報

2011 年度 (平成 23 年度)

No.14

長野県立歴史館

目 次

概 要	1
I 沿 革	1
1 開館までの歩み	
2 開館後の歩み	
II 機能・組織・運営	4
1 機 能	
2 組織と分掌	
3 運 営	
4 関係法規	
III 施 設	12
1 平面図	
2 諸 室	
事 業	14
I 展 示	14
1 常設展示	
2 企画展示等	
II 教育普及公開	31
1 学校・団体見学	
2 講演会	
3 講 座	
4 歴史館セミナー	
5 大人の遠足	
6 飯田市立美術博物館連携講座	
7 考古学セミナー	
8 近世史セミナー	
9 講習会	
10 各種イベント	
11 展示解説	
12 学校との連携	
13 実 習	
14 職場体験	
15 サークル育成活動	
16 ボランティア活動	
17 職員派遣	

III	共催事業	54
IV	出版	55
	1 長野県立歴史館たより	
	2 ブックレット	
	3 研究紀要	
	4 その他	
V	閲覧・情報提供	57
	1 図書資料	
	2 映像資料	
	3 レファレンス	
	4 ホームページアクセス数	
VI	調査研究	58
	1 調査研究の体制と内容	
	2 学芸研究会	
	3 時代別研究会	
	4 東京大学史料編纂所との共同研究	
VII	資料の収集・整理・保存	61
	1 資料収集の方針	
	2 展示資料	
	3 考古資料	
	4 文献史料	
	5 史料保存	
VIII	広報（広告・案内）	67
IX	評価（記事・報道）	69
	資料	71
	I 資料利用	71
	II 閲覧利用・情報利用	71
	III 入館者	71
	IV 収蔵史資料数	74
	日誌	75

一 概 要 一

I 沿 革

1 開館までの歩み

- 1988年（昭和63） 4月……「第二次長野県総合5か年計画」で、「埋蔵文化財、重要な史資料の展示、保存、研究等機能を備えた施設を新設」する方針を決定
6月……「文化財に関する施設建設基本構想懇話会」（県内外の学識経験者12名）を設置
- 1989年（平成元） 7月……懇話会が報告書を提出
- 1990年（平成2） 10月……「県立歴史館（仮称）建設委員会」を設置
11月……建設基本構想骨子決定
- 1991年（平成3） 4月……開館準備専任職員配置
5月……「県立歴史館（仮称）専門委員会」を設置
- 1992年（平成4） 9月24日…起工式
- 1994年（平成6） 5月……建設工事完成
8月……展示工事完成
11月 3日…開館

2 開館後の歩み

1994（平成6）年度

- 11月 開館記念企画展「赤い土器のクニ」（共催）
資料寄贈者などへの感謝状を贈呈

1995（平成7）年度

やさしい信濃の歴史学習会、考古資料講座、古文書講座、考古資料保存処理講習会、文献史料保存活用講習会を年間計画に基づいて開催。常設展示のローテーション展示替え実施。また市町村発掘担当者研修会を実施（共催）

- 7月 夏季企画展「絵図にみる信濃」
8月 特別展示「終戦日8月15日の長野県民」
10月 秋季企画展「信濃における戦国争乱の世界」

1996（平成8）年度

新たに歴史館セミナーを年2回開催。7月に博物館実習を初めて実施

- 7月 夏季企画展「縄文人の一生」
10月 秋季企画展「木簡が語る古代の信濃」

1997年 1月 館蔵品展

1997（平成9）年度

9月に館燻蒸を初めて実施

- 7月 夏季企画展「殖産興業と万国博覧会」
8月 長野県立歴史館ホームページ開設
10月 秋季企画展「長野県にみる世界の文化」

1998年1月 館蔵品展

- 3月 皇太子・皇太子妃両殿下行啓

1998（平成10）年度

古文書講座を入門講座と解説講座とに分けて実施。また新たに地域セミナーを始め、6月に飯田・下伊那セミナーを実施。

- 6月 屋代木簡特別展示
7月 夏季企画展「古代シナノの武器と馬具」
10月 秋季企画展「諏訪信仰の祭りと文化」。御柱をエントランスに展示開始。

1999年2月 長野県考古資料速報展「新発見・信州話題の考古資料」

1999（平成11）年度

やさしい信濃の歴史講座（「やさしい信濃の歴史学習会」を改称）、考古学講座（「考古資料講座」を改称）。歴史館セミナーを年3回実施。

- 4月 館蔵品展
6月 佐久セミナー
7月 開館五周年記念特別展「信濃名宝展」
10月 秋季企画展「蘭学万華鏡」
11月 開館5周年記念式典挙行

2000年1月 考古資料特別公開「躍動する縄文土器」

2000（平成12）年度

西暦2000年に合わせて、20世紀の長野県の歴史をふり返る特別展を企画。

7月 木曾セミナー

夏季企画展「千曲川歴史紀行」

10月 秋季企画展「歴史の宝庫 秋葉みち」

12月6日 長野県人権啓発センター開設（講堂棟）

2001年1月 長野県の20世紀展「信州に生きた20世紀の女たち」

3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2000」

ホームページ全面更新 独自ドメイン（www.npmh.net）取得

2001（平成13）年度

5月 館蔵品展「屏風の世界」

7月 夏季企画展「阿久遺跡と縄文人の世界」

諏訪セミナー

10月 秋季企画展「文人墨客がつどう」

2002年1月 特別公開「雛人形と雛道具」

3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2001」

2002（平成14）年度

5月 テーマ展「北村縄文人の時代－仮面土偶をつくった人びと－」

7月 夏季企画展「世界と地域を見つめた長野県教育－信山育材－」

北安曇セミナー

10月 秋季企画展「開設四百年 中山道－信濃二十六宿と間宿－」

2003年1月 特別公開「雛人形と雛道具－田中平八コレクションと北信濃の雛人形－」

3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2002」

2003（平成15）年度

夏休み中、7月19日～8月24日の間、体験講座「石のアクセサリーに挑戦」を毎日実施した。講座開設に際して、当館としてはじめてボランティアを受け入れた。この後、「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」の折り鶴、「雛人形と雛道具展」のお雛様作り、および赤外線カメラの解説にボランティアを受け入れた。また一階エントランスに簡易展示コーナーを設置した。入館者数は4000人ほど前年度を上回り、3年連続の増となった。

5月 テーマ展「おらが善光寺さん－秘仏の寺ものがたり－」

7月 夏季企画展「SOSふるさとの文化財をすくえ－伝えたい古人の心と技－」

上伊那セミナー

9月 秋季企画展「もみじ 夕焼け 里の秋－唱歌・童謡のふるさと信州－」

同時開催「ヒロシマ・ナガサキ原爆展－風化させてはならない歴史－」

2004年1月 特別公開「重要文化財 神子柴遺跡の石器群－石の時代の槍と斧－」

同時公開「雛人形と雛道具－子どもの祝い－」

3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2003」（共催事業）

2004（平成16）年度

開館10周年の節目の年にあたり、総入館者数100万人を突破した。企画展では開館以来初めて年間を通じたテーマ（「人と物の交流」）を設定し、秋季展では入場者数1万人を越えるなど健闘した。夏季展では善光寺道ウォーキング、秋季企画展ではドングリゴマづくり、冬季展では折雛づくりなど参加型活動を模索した年でもあった。民話データベースの公開、小・中生向けの調べ学習対応の図書を配備した。

5月 春季展「神がみへの願い人々の祈り－古代のまつり－」

7月 開館10周年記念式典

夏季展「善光寺道－街道を行き来した人・物・文化－」

松本セミナー「松本地域の歴史と風土」

10月 秋季展「中世信濃武士意外伝－義仲から幸村まで－」

2005年1月 新春特別公開「新春屏風絵図展」

冬季展「天下の糸平ゆかりの雛人形－横浜を目指した信州の生糸商人たち－」

3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2004」（共催事業）

2005（平成17）年度

運営管理について、4月1日より、長野県文化振興事業団から長野県教育委員会に直営化された。

企画展では、親しみやすさやわかりやすさを追求し、博物館ミュージカルに挑戦したり、県下に伝わる人形芝居の公演を行ったりした。また、時宜に適した企画として六角木幢展を実施したほか、森將軍塚ま

つりなどをとおして地域社会との連携を積極的に進めた。更には、学校教育や社会教育との連携も拡大し、総合的な学習の時間や公民館講座などの様々な学習活動へ職員を派遣するなどした。

- 5月 春季特別展「里帰りした赤羽刀－GHQ接收刀剣の輝き－」
- 7月 夏季企画展「地下4mの縄文伝説－屋代遺跡群 愛と出会いの4千年－」
飯山公開講座「善光寺地震における飯山の被害状況」ほか
- 10月 秋季企画展「信州舞台物語－団十郎も須磨子もやってきた－」
- 11月 特別公開「六角木幢－極楽浄土への道しるべ－」（共催事業）
- 2006年1月 特別公開「雛人形と雛道具－身だしなみとよそおい－」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2006」（共催事業）

2006(平成18)年度

県教委の直営となった2年目は、年間通じて入館者を確保するために、企画展示室をフル活用して年5回の企画展を実施し、特に指定文化財と館蔵品公開を目的にした「信州の歴史遺産I」を初めて開催した。学校や社会教育との連携を深めて出前授業や講演を行い、県外学校の団体向けの旅行者はじめ、県内に宿泊施設のある千代田区・大田区・渋谷区・板橋区・練馬区・江戸川区・西東京市・八王子市・武蔵野市・三鷹市・府中市の教育委員会に村して広報活動をおこなった。こうした努力の積み重ねによって、開館2年目（平成7年度）の13万人に次ぐ112,230人を記録することができた。

- 5月 春季展「古瓦からみた信濃の古代－神津猛・米山－政資料を中心に－」
- 7月 夏季企画展「幕末の信州－時代を駆けた草莽たち－」
- 9月 秋季企画展「戦時下の子どもたち－信州の十五年戦争－」
- 11月 「信州の歴史遺産I－新指定長野県宝と歴史館のお宝－」
- 2007年1月 冬季展「信濃の人形－いのりと願い－」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2007」（共催事業）

2007(平成19)年度

展示スペースを工夫拡大し、全国的規模の展示である文化庁巡回展「発掘された日本列島2007－新発見考古資料速報展－」を初めて開催した。3月の埋蔵文化財センター速報展では歴史的発見である中野市柳澤遺跡出土の銅鐸・銅戈を展示する事が出来た。企画展示の充実や県内外の学校との連携、地域への出前講座などを更に進め、開館二年目に次ぐ117,236人の入館者を記録する事が出来た。

- 5月 春季展「埋もれていた信州遺産の発見－長野県埋蔵文化財センター25年の歩みから－」
- 7月 夏季展「絵地図の魅力－わたしの城下町－」
- 9月 文化庁巡回展「発掘された日本列島2007－新発見考古資料速報展－」
- 10月 秋季企画展「武田・上杉・信濃武士」
- 2008年1月 冬季展「信濃の人形展」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2008」（共催事業）

2008(平成20)年度

春季の「うつわは語る」展、夏季の「大庄屋って何？」展、秋季の「よみがえる氷河時代の狩人」展、冬季の「信州の歴史遺産II」展の展覧会を実施するとともに、学校見学への対応、一般来館者に対する体験学習（勾玉づくり）の実施、出前講座の実施など、展示以外の諸行事にも全力をあげた年であった。特に冬期間の自主事業「信州ふれあい歴史講座」は盛況で、歴史館に対する期待をひしひしと感ずることができた。

- 5月 春季展「うつわは語る－縄文から近世まで－」
- 7月 夏季企画展「大庄屋って何？－安曇郡・清水家文書の350年－」
- 9月 秋季企画展「よみがえる氷河時代の狩人」
- 12月 冬季展「信州の歴史遺産II－長野県宝と歴史館のお宝－」
- 2009年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2009」（共催事業）

2009(平成21)年度

開館15周年と信濃史料刊行40周年の年に当たり、信濃毎日新聞社等との共催でアーカイブをテーマとした夏季展を実施した。南信地域の県民に当館講座の受講機会を提供することを目的に、飯田市美術博物館を会場に2回の公開講座を実施した。

- 4月 春季企画展「善光寺信仰－流転と遍歴の勸化－」
- 8月 夏季展「信州 知の遺産の系譜－歴史を記録した先人たち－」
- 9月 秋季企画展「山を越え川に沿う－信州弥生文化の確立－」
- 12月 冬季展「信州の歴史遺産III－諏訪地域の‘いのり’と‘まつり’－」
- 2010年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2010」（共催事業）

2010(平成22)年度

今年度からの5ヵ年計画として、当館の中期目標を策定した。ひめゆり平和祈念資料館・朝日新聞社と

共催で春季企画展を開催した。外部団体との本格的な共催は当館初の企画である。当館が収蔵している信濃町日向林B遺跡遺物が重要文化財指定を受けた。

- 5月 春季企画展「ひめゆり 平和への祈り〔沖縄戦から65年〕」
- 7月 夏季展「あの世への想い ― 日本人はどのように埋葬されてきたか ―」
- 9月 秋季企画展「東の牛伏寺 西の若澤寺 ― 古代に創建された松本平の二つの寺院 ―」
- 12月 冬季展「信州の歴史遺産IV ― 文字のちから ―」

2011年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2011」（共催事業）

2011(平成23)年度

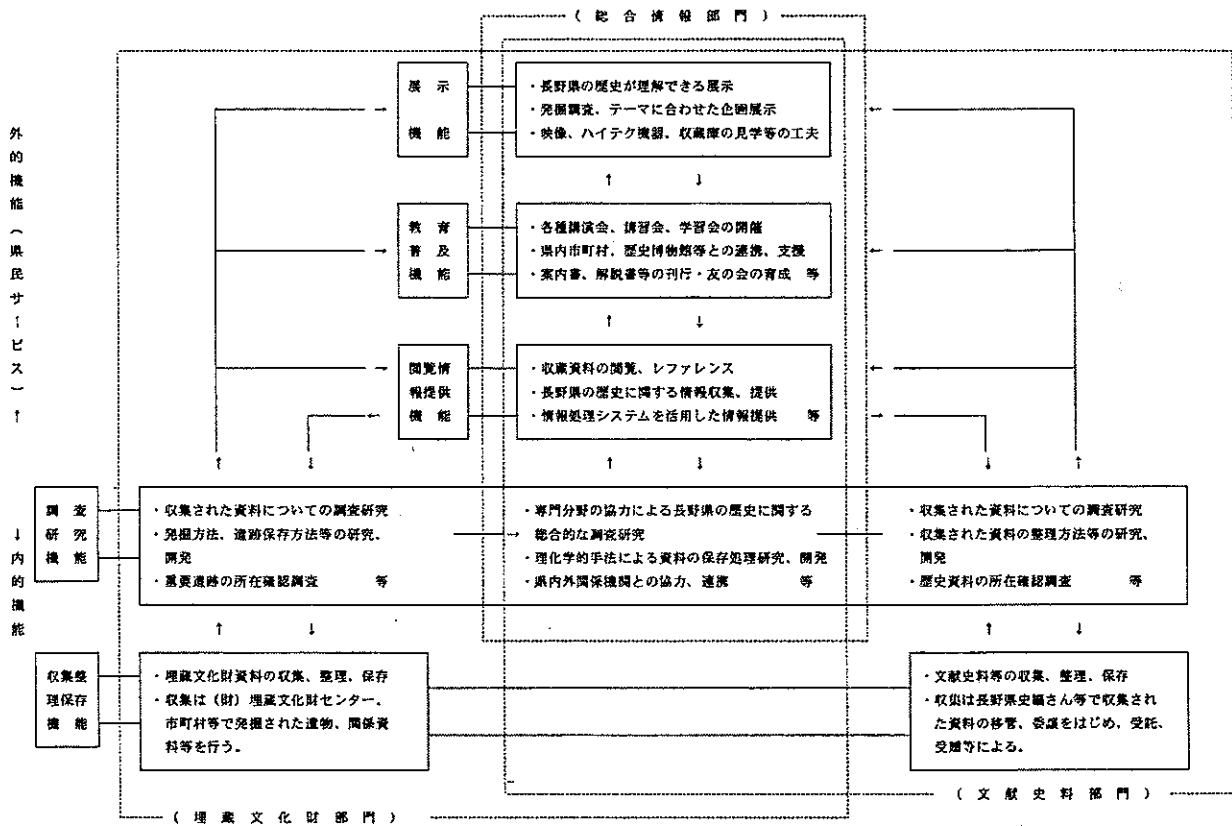
利用者の目線に立ち「元気に・明るく・楽しく」をモットーに利用者サービスに徹することを掲げた。館蔵品を中心とした企画展・季節展に取り組んだ。外部団体との連携にも意欲的に取り組み、八十二文化財団との共催事業「大人の遠足」を実施するとともに、信州大学との連携に関する覚書を締結した。

- 5月 春季展「武士の家宝―かたりつがれた御家の由緒―」
- 7月 夏季企画展「激動を生きぬく ― 信濃武士市河氏の400年 ―」
- 9月 秋季企画展「観光地の描き方 ― 浮世絵版画から観光パンフレットまで ―」
- 12月 冬季展「郷土のお宝 ― 『重文・県宝』を見よう ―」

2012年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2012」（共催事業）

II 機能・組織・運営

1 機能



県立歴史館機能構成図（平成元年7月「文化財に関する施設建設基本構想懇談会報告書」による）

建設基本構想骨子（平成2年11月建設委員会決定）

資料や県史編さん等で収集された資料の移管、委

1 施設の性格

- (1) 発掘調査により出土した埋蔵文化財資料及び歴史的に貴重な行政文書、古文書等の史資料について、収集、整理、保存、調査研究、閲覧、情報提供、教育普及及び展示を行う歴史博物館的施設とする。
- (2) 文化財への親しみと理解が深められるよう、県民の学習ニーズに対応し、歴史学習活動を支援する。

2 設置場所

更埴市大字屋代字清水（森將軍塚古墳付近）

3 館の機能

主要な機能は、「展示」、「教育普及」、「閲覧、情報提供」、「調査研究」及び「収集、整理、保存」で構成する。

(1) 展示

- ア 埋蔵文化財、文献史料等による長野県の歴史が理解できる常設展示を行う。
- イ 発掘調査、テーマ等に合わせた企画展示、特別展示、巡回展示を行う。
- ウ 映像、ハイテク機器等を活用した楽しく興味を持てる展示を行い、館内の整理事業工程、収蔵庫等の見学コースを設定する。

(2) 教育普及

- ア 各種講演会、講習会、学習会を開催する。
- イ 県内の市町村、歴史博物館、歴史民俗資料館等と連携し活動を支援する。

(3) 閲覧、情報提供

- ア 収蔵資料を閲覧に供する。
- イ 長野県に関する情報を収集し、情報処理システムを活用した提供を行う。

(4) 調査研究

- ア 収集された資料について、調査研究を行い、その成果を展示、教育普及、閲覧及び情報提供に反映させる。
- イ 専門分野の協力による長野県の歴史に関する調査研究を行う。
- ウ 発掘調査、保存処理、整理方法等に関する研究、開発を行う。
- エ 重要遺跡、歴史資料の所在調査を行う。

(5) 収集、整理、保存

- ア 長野県に対する埋蔵文化財資料及び行政文書、古文書等の文献史資料を収集し、整理分類して収蔵する。
- イ 資料の収集は、県内外で発掘された遺物、関係

譲をはじめ、受託、受贈、購入、複製収集等による。

4 館の組織

主要な組織は、「総合情報部門」、「埋蔵文化財部門」、「文献史料部門」及び「管理部門」で構成する。

(1) 総合情報部門

- ア 展示の企画、開催、教育普及活動等
- イ 長野県の歴史に関する調査研究及び情報の収集、整理、提供

(2) 埋蔵文化財部門

- ア 埋蔵文化財資料の収集、整理、保存
- イ 遺跡、遺物の保存、活用等のための調査研究

(3) 文献史料部門

- ア 行政文書、古文書などの収集、整理、保存
- イ 古文書等の所在確認、収集資料の保存、活用等のための調査研究

(4) 管理部門

- ア 庶務、会計
- イ 施設、設備の管理

5 敷地の概要

取得面積 約 19,500 m²

（用途別内訳）

建物面積 6,500 m²程度 駐車場 4,500 m²程度
外構面積 6,500 m²程度 屋外展示 2,000 m²程度

6 施設の概要

建築面積 6,500 m²程度

延べ床面積 10,000 m²程度

（部門別内訳）

総合情報部門 3,100 m²程度

埋蔵文化財部門 2,750 m²程度

文献史料部門 1,850 m²程度

管理部門 2,300 m²程度

7 建設計画

平成4年 着工

平成5年 完成

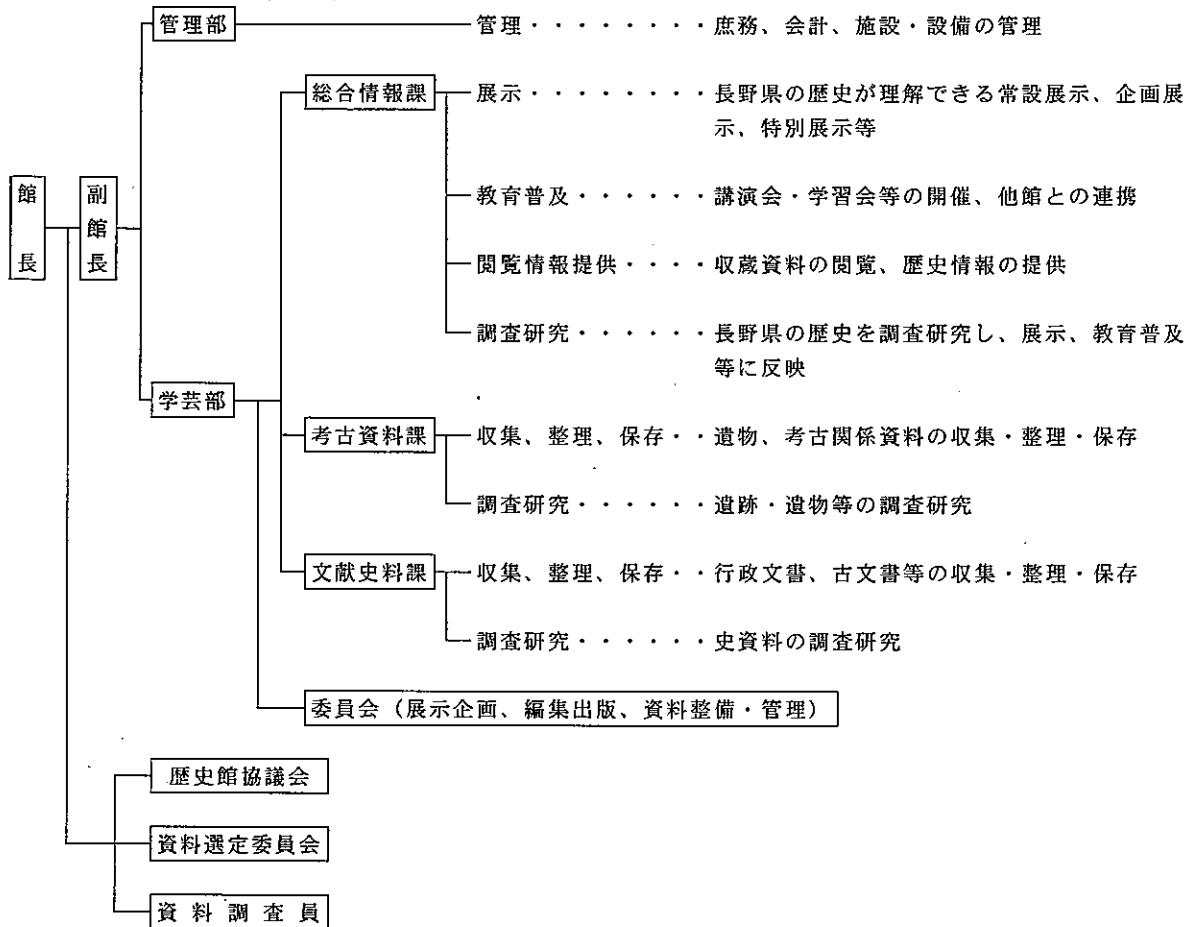
平成6年（春）開館

8 施設建設に伴う留意点

更埴市における歴史公園構想の中核的施設となるため、土地利用・施設外観・展示・植栽計画において整合を図る。

2 組織と分掌

組織図（平成23年4月）



分掌表

部 課	分 掌 事 項
管 理 部	1 庶務および会計に関すること。 2 営繕に関すること。 3 警備、清掃および防火に関すること。 4 施設、設備の保守管理に関すること。
学 芸 部	総合情報課 1 歴史資料等の収集、整理、保存および調査研究ならびに展示、閲覧に関すること。 2 教育普及（講演会、講習会、研修会等）の企画および実施ならびに調整に関すること。 3 図書資料の受入れ、整理および閲覧に関すること。 4 情報提供の企画および実施に関すること。 5 各種刊行物の編集および出版ならびに企画調整に関すること。
	考古資料課 1 考古資料の収集、整理、保存および調査研究ならびに展示、閲覧に関すること。 2 埋蔵文化財の研究および科学分析・保存処理に関すること。 3 教育普及（講習会、研修会等）の企画および実施に関すること。 4 情報提供の実施に関すること。 5 考古資料に関する目録、報告書等の管理に関すること。
	文献史料課 1 文献史料の収集、整理、保存および調査研究ならびに展示、閲覧に関すること。 2 教育普及（講習会、研修会等）の企画および実施に関すること。 3 情報提供の実施に関すること。 4 文献史料に関する目録、収集史料等の管理に関すること。

3 運 営

(1) 平成23年度運営方針

長野県教育委員会の一機関として、考古資料、歴史的価値を有する文書、その他の歴史資料等を収集、保存及び公開する歴史館施設の管理運営並びに関連する諸事業を行い、もって県民の教養と文化振興の向上に寄与する。

① 展示の充実

(a) 常設展（年間展示・展示替2回）

(b) 企画展等

- ・春季展「武士の家宝－かたりつがれた御家の由緒－」
- ・夏季企画展「激動を生きぬく－信濃武士市河氏の400年－」
- ・秋季企画展「観光地の描き方－浮世絵版画から観光パンフレットまで－」
- ・冬季展「郷土のお宝－重文・県宝－を見よう」

(c) 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2011」（共催事業）

(d) 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2012」（共催事業）

(e) 上記展示に関連した展示解説や講演会等の事業

② 歴史関係講座等の開催

(a) 飯田市美術博物館連携講座、八十二文化財団共催講座

(b) 歴史館セミナー、やさしい信濃の歴史講座、考古学講座、古文書講座

(c) その他各種講演会・講座等の開催

③ 刊行物の発行

(a) 年報、研究紀要、ブックレット及び歴史館たより等の発行

(b) その他、パンフレット等を随時発行

④ 史資料の収集、整理、保存及び公開

(a) 本県に関係する考古資料、歴史史資料、行政文書等の散逸防止を図るための収集、整理及び保存

(b) 長野県埋蔵文化財センター等が発掘した考古資料の科学分析、保存処理、整理及び保存

(c) 収集、整理及び保存している史資料の積極的な公開や活用の促進

(d) 長野県の歴史を明らかにするための総合調査の計画・実施

⑤ その他

(a) 歴史館の運営に関係する諸機関との連携強化

(b) 学校教育や生涯学習及び文化財保護活動等への支援

(c) 長野県博物館協議会及び長野県史料保存活用連絡協議会等に係る業務の推進

(2) 職員名簿 (平成24年3月31日現在)

館長 牧野内 生義																																							
副館長 中村 健一郎																																							
管理部長 中村 健一郎 (兼)	学芸部長 岩下 康夫																																						
<table border="1"> <tr><th colspan="2">管理部</th></tr> <tr><td>主任</td><td>越野 哲雄</td></tr> <tr><td>(再)主事</td><td>豊田 幸一</td></tr> <tr><td>職員</td><td>北澤 協子</td></tr> <tr><td>同</td><td>小林 貴子</td></tr> <tr><td>同</td><td>大丸 和枝</td></tr> <tr><td>同</td><td>永井 希</td></tr> </table>	管理部		主任	越野 哲雄	(再)主事	豊田 幸一	職員	北澤 協子	同	小林 貴子	同	大丸 和枝	同	永井 希	<table border="1"> <tr><th colspan="2">総合情報課</th></tr> <tr><td>課長</td><td>福島 正樹</td></tr> <tr><td>班長</td><td>西山 克己</td></tr> <tr><td>同</td><td>高田 実</td></tr> <tr><td>専門主事</td><td>塚田 博之</td></tr> <tr><td>主幹・学芸員</td><td>林 誠</td></tr> <tr><td>専門主事</td><td>塚田 直道</td></tr> <tr><td>主査・学芸員</td><td>霜田 英子</td></tr> <tr><td>専門主事</td><td>賛田 明</td></tr> <tr><td>(兼)専門主事</td><td>山崎 会理</td></tr> <tr><td>専門員</td><td>成竹 精一</td></tr> <tr><td>職員</td><td>山岸 彩</td></tr> </table>	総合情報課		課長	福島 正樹	班長	西山 克己	同	高田 実	専門主事	塚田 博之	主幹・学芸員	林 誠	専門主事	塚田 直道	主査・学芸員	霜田 英子	専門主事	賛田 明	(兼)専門主事	山崎 会理	専門員	成竹 精一	職員	山岸 彩
管理部																																							
主任	越野 哲雄																																						
(再)主事	豊田 幸一																																						
職員	北澤 協子																																						
同	小林 貴子																																						
同	大丸 和枝																																						
同	永井 希																																						
総合情報課																																							
課長	福島 正樹																																						
班長	西山 克己																																						
同	高田 実																																						
専門主事	塚田 博之																																						
主幹・学芸員	林 誠																																						
専門主事	塚田 直道																																						
主査・学芸員	霜田 英子																																						
専門主事	賛田 明																																						
(兼)専門主事	山崎 会理																																						
専門員	成竹 精一																																						
職員	山岸 彩																																						
	<table border="1"> <tr><th colspan="2">考古資料課</th></tr> <tr><td>課長</td><td>原 明芳</td></tr> <tr><td>専門主事</td><td>土屋 積</td></tr> <tr><td>同</td><td>白沢 勝彦</td></tr> <tr><td>同</td><td>水澤 教子</td></tr> <tr><td>職員</td><td>堀 健三</td></tr> <tr><td>同</td><td>佐藤 重夫</td></tr> <tr><td>同</td><td>折井 健</td></tr> <tr><td>同</td><td>高津 亜矢子</td></tr> <tr><td>同</td><td>酒井 康司</td></tr> <tr><td>同</td><td>金井 一善</td></tr> <tr><td>同</td><td>依田 保雄</td></tr> <tr><td>同</td><td>荒井 恵美</td></tr> </table>	考古資料課		課長	原 明芳	専門主事	土屋 積	同	白沢 勝彦	同	水澤 教子	職員	堀 健三	同	佐藤 重夫	同	折井 健	同	高津 亜矢子	同	酒井 康司	同	金井 一善	同	依田 保雄	同	荒井 恵美												
考古資料課																																							
課長	原 明芳																																						
専門主事	土屋 積																																						
同	白沢 勝彦																																						
同	水澤 教子																																						
職員	堀 健三																																						
同	佐藤 重夫																																						
同	折井 健																																						
同	高津 亜矢子																																						
同	酒井 康司																																						
同	金井 一善																																						
同	依田 保雄																																						
同	荒井 恵美																																						
	<table border="1"> <tr><th colspan="2">文献史料課</th></tr> <tr><td>課長</td><td>青木 隆幸</td></tr> <tr><td>専門主事</td><td>傅田 伊史</td></tr> <tr><td>同</td><td>下 育郎</td></tr> <tr><td>同</td><td>山崎 会理</td></tr> <tr><td>専門員</td><td>中嶋 常博</td></tr> <tr><td>同</td><td>篠田 忠彦</td></tr> <tr><td>同</td><td>石坂 秀雄</td></tr> <tr><td>同</td><td>渡邊 修行</td></tr> <tr><td>職員</td><td>下條 みどり</td></tr> <tr><td>同</td><td>田村 一男</td></tr> </table>	文献史料課		課長	青木 隆幸	専門主事	傅田 伊史	同	下 育郎	同	山崎 会理	専門員	中嶋 常博	同	篠田 忠彦	同	石坂 秀雄	同	渡邊 修行	職員	下條 みどり	同	田村 一男																
文献史料課																																							
課長	青木 隆幸																																						
専門主事	傅田 伊史																																						
同	下 育郎																																						
同	山崎 会理																																						
専門員	中嶋 常博																																						
同	篠田 忠彦																																						
同	石坂 秀雄																																						
同	渡邊 修行																																						
職員	下條 みどり																																						
同	田村 一男																																						

(3) 長野県立歴史館協議会委員 (五十音順)

氏名	役職
会田 進	長野県考古学会長
小出 章	(社)長野県文化財保護協会長
後藤 正幸	(公社)信濃教育会長
近藤 清一郎	千曲市長
竹内 誠	東京都江戸東京博物館長
堀内 征治	長野県市町村教育委員会連絡連絡協議会教育長部会理事長 (長野市教育委員会教育長)
山浦 寿	信濃史学会委員長
湯原 儀芳	(公財)八十二文化財団前常務理事
吉川 博	信濃毎日新聞社事業局長
米窪 千加代	長野県連合婦人会長

(4) 長野県立歴史館資料調査員

氏名	担当範囲
宿岩 善人	南佐久郡・佐久市
金井喜平次	北佐久郡・小諸市
倉澤 正幸	小県郡・上田市・東御市
宮坂 徹	諏訪郡・岡谷市・諏訪市・茅野市
丸山 敏一郎	上伊那郡・伊那市・駒ヶ根市
山内 尚巳	下伊那郡・飯田市
柳川 浩司	木曾郡
小松 芳郎	東筑摩郡・南安曇郡・塩尻市・松本市
小松 王生	東筑摩郡・南安曇郡・塩尻市・松本市
篠崎 健一郎	北安曇郡・大町市
久保田 廣志	埴科郡・千曲市
丸山 文雄	上高井郡・須坂市
樋口 和雄	下高井郡・中野市
山上 茂司	上水内郡・長野市
野池 猛敏	上水内郡・長野市
田中 秀穂	下水内郡・飯山市

(5) 長野県立歴史館資料選定委員 (五十音順)

氏名	役職	分野
岩崎卓也	松戸市立博物館館長	考古資料
上條宏之	長野県短期大学学長	近現代資料
駒村明美	長野県教育委員会文化財・生涯学習課長	行政
竹内 誠	東京都江戸東京博物館長	近世資料
平川 南	国立歴史民俗博物館長	古代中世資料
真保 亨	筑波大学名誉教授	美術工芸資料

4 関係法規

長野県立歴史館条例（平成6年長野県条例第24号）

（趣旨）

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号）及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）並びに地方自治法（昭和22年法律第67号）の規定に基づき、歴史館の設置及びその管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

（設置）

第2条 考古資料、歴史的価値を有する文書、その他歴史資料等を収集し、保存して、広く県民の利用に供し、その教養及び文化の振興に寄与するため、長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）を千曲市に設置する。

（職員）

第3条 歴史館に、博物館法第4条第1項及び第3項に規定する職員のほか、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

（使用の許可）

第4条 歴史館を使用しようとする者は、長野県教育委員会の許可を受けなければならない。

（使用料の納付）

第5条 歴史館の展示資料を観覧する者は、使用料を納付しなければならない。

（使用料の額）

第6条 前条の使用料の額は、観覧1回につき1,000円の範囲でその都度知事が定める額とする。

（使用料の減免）

第7条 知事は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、特に必要があると認めるときは、使用料を減免することができる。

(1) 児童、生徒及びこれらの引率者が、学校の教育課程に基づく教育活動として観覧するとき。

(2) 前号に定めるもののほか、特別の理由があるとき。

（管理等の委任）

第8条 この条例に定めるもののほか、歴史館の管理及びこの条例の施行に関し必要な事項は、長野県教育委員会が定める。

附 則

この条例は、平成6年11月3日から施行する。

附 則（平成15年条例第47号）

この条例は、平成15年9月1日から施行する。

附 則（平成17年条例第37号）

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

長野県立歴史館管理規則（平成6年長野県教育委員会規則第5号）

（趣旨）

第1条 この規則は、長野県立歴史館条例（平成6年長野県条例第24号。以下「条例」という。）第8条の規定により、長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）の管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

（休館日）

第2条 歴史館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。ただし、長野県教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、火曜日）

(2) 休日の翌日

(3) 12月28日から翌年1月3日まで

（開館時間）

第3条 歴史館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを変更することができる。

（使用の許可等）

第4条 条例第4条の規定により許可を受けようとする者は、歴史館に保存されている資料を閲覧する場合にあっては長野県立歴史館閲覧申込書（様式第1号）を教育委員会に提出し、展示資料を閲覧する場合にあってはその旨を教育委員会に申し出なければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による許可をしたときは、閲覧許可書又は観覧券（様式第2号）を交付するものとする。

（閲覧の制限）

第5条 教育委員会は、歴史館に保存されている資料のうち、次の各号に掲げるものの閲覧を制限することができる。

(1) 法令の定めるところにより公開ができないもの。

(2) 個人に関する資料で、他人に知られたくないと認められるもの。

(3) 法人その他の団体に関する資料で、閲覧に供することにより該当法人その他の団体に不利益を与えるおそれがあると認められるもの。

(4) 資料の傷み等のため保存上支障のあるもの。

(5) 資料の整理が完了していないもの。

(6) 寄贈者又は寄託者と利用の制限について特約があるもの。

(7) 前各号に定めるもののほか、公益上の理由等により

閲覧に供することが不相当と認められるもの。

(遵守事項)

第6条 歴史館の利用者は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 歴史館施設、資料等を損傷し、汚損し、又は紛失しないこと。

(2) 歴史館において他人の迷惑になるような行動をしないこと。

(3) 所定の場所以外で飲食し、又は喫煙しないこと。

(4) 歴史館内に爆発物、可燃物、銃砲刀剣類等の危険物を持ち込まないこと。

(5) 前各号に定めるもののほか、歴史館の秩序の維持について教育委員会が定める事項。

(入館の制限等)

第7条 教育委員会は、めいていしている者その他歴史館の管理上著しく支障があると認められる者の入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

(使用許可の取消し等)

第8条 教育委員会は、歴史館の利用者が次の各号の一に該当するときは、使用許可の取消し、使用の停止又は使用条件の変更をすることができる。

(1) 第6条の規定に違反したとき。

(2) 使用の許可に付した条件に違反したとき。

(損害の賠償)

第9条 歴史館の利用者は、歴史館の施設、資料等を損傷し、汚損し、又は紛失したときは、遅滞なく教育委員会に届け出て、その指示に従い、現状に復し、又はその損傷を賠償しなければならない。

(補則)

第10条 この規則に定めるもののほか、歴史館の管理等について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この規則は、平成6年11月3日から施行する。

附 則 (平成17年教育委員会規則第5号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

長野県立歴史館協議会要綱

(設置)

第1条 博物館法(昭和26年法律第285号)第20条第1項の規定に基づき長野県立歴史館(以下「歴史館」という。)に、長野県立歴史館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(委員)

第2条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は15名以内とし、その任期は2年とする。ただし、欠員が生じた場合の補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

2 歴史館長(以下「館長」という。)は委員を選任しようとするときは、長野県教育委員会に協議するものとする。

3 委員は、館長が委嘱する。

(会長及び副会長)

第3条 協議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選とする。

3 会長は会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議は館長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会の会議は、委員の過半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第5条 協議会の庶務は、歴史館において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

長野県立歴史館資料選定委員会要領

(設置)

第1条 長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）の収集する貴重な歴史資料（購入資料または寄贈・寄託を受ける資料をいう。以下同じ。）の専門的事項を審査するため、歴史館資料選定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(審査事項)

第2条 委員会は、収集する歴史資料の評価及び選定に関する事項を審査する。

(委員)

第3条 委員会の委員（以下「委員」という。）の定数は、7名以内とする。

2 委員は、学識経験者のうちから、歴史館長（以下「館長」という。）が委嘱する。

3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。補欠のため就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 委員会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選とする。

3 会長は会務を総理し、委員会を代表する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、館長が招集する。

2 会議の議長は、会長が務める。会長に事故があるときは副会長が代行する。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、歴史館において処理する。

(附則)

この要綱は、平成7年7月1日から施行する。

長野県立歴史館資料調査員設置要綱

(趣旨)

1 この要綱は、長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）の資料収集に当たり、県内における資料の所在、分布等の調査を行うため、資料調査員（以下「調査員」という。）の設置について必要な事項を定める。

(委嘱)

2 調査員は、歴史館長が委嘱する。

調査員には、調査員証（別紙様式）を交付する。

(任期)

3 調査員の任期は、2年とする。ただし、補欠者の任期は、前任者の残任期間とする。

(員数及び調査区域)

4 調査員は、16名以内とする。

調査区域とその員数は、別表のとおりとする。

(調査対象)

5 調査対象は、原始から現代に至る歴史的価値ある諸資料とする。

(調査方法及び報告)

6 調査員は必要に応じて資料所蔵者（個人及び団体等を訪問し、その調査結果について歴史館長に報告するものとする。

(遵守及び守秘事項)

7 調査員は、資料調査等に際し人権・プライバシーを尊重しなければならない。また、職務上知り得た秘密を洩らしてはならない。

(会議)

8 調査員会議は、必要に応じて開催し、資料状況について情報交換する。

(附則)

この要綱は、平成7年10月1日から施行する。

Ⅲ 施設

敷地面積 19,593 m²
 建築面積 6,702 m² (延床面積 10,457 m²)
 鉄筋コンクリート造、地上2階

管理部門

事務室、会議室、エントランスホール等

総合情報部門

常設展示室 (1,278 m²)、企画展示室 (292 m²)、講堂 (238 m²)、第一研修室 (実習室) (148 m²)、第二研修室 (148 m²)、閲覧室 (159 m²)、展示準備室、図書室、情報処理室、映像情報室等

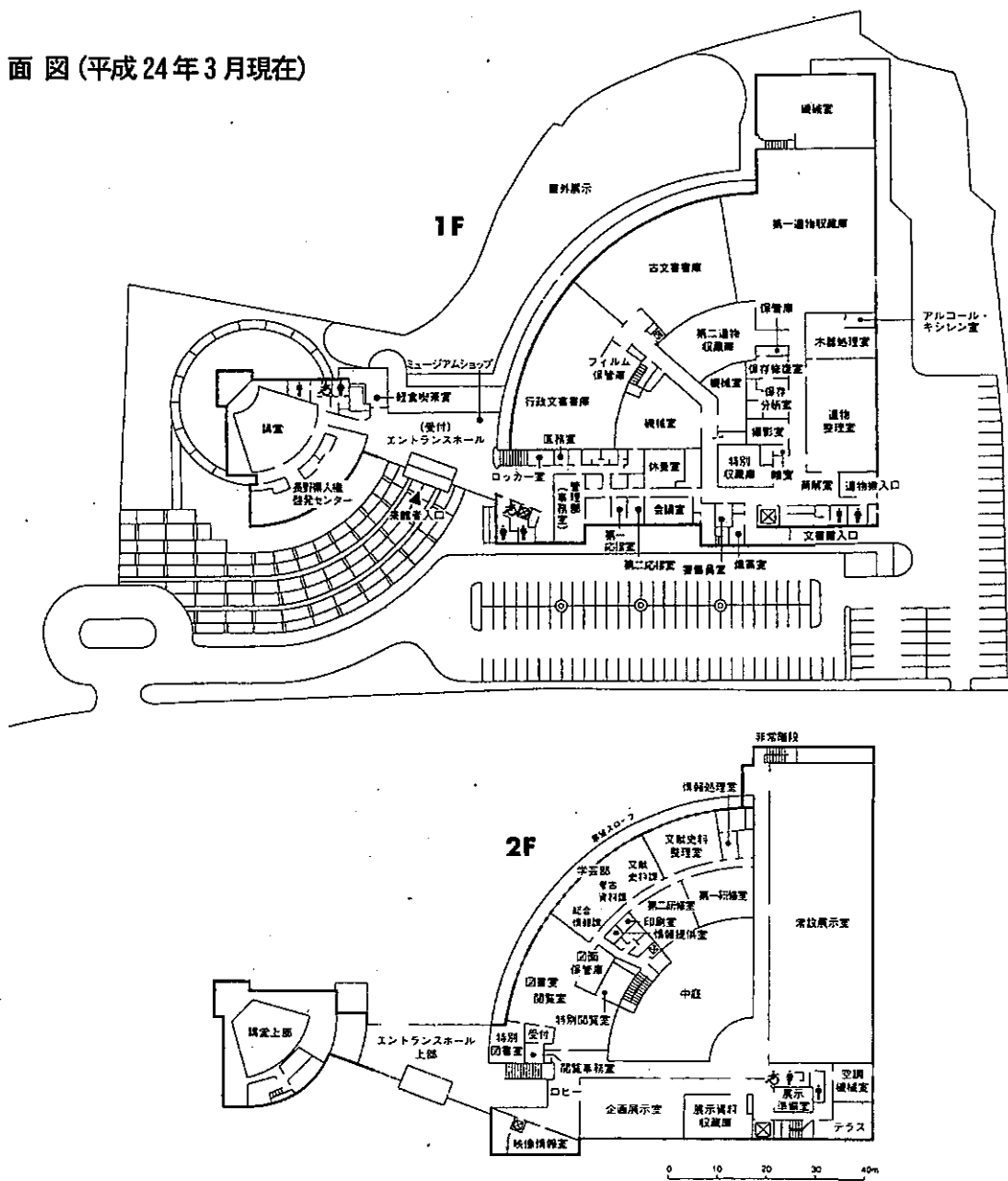
考古資料部門

遺物整理室 (348 m²)、第一遺物収蔵庫 (982 m²)、第二遺物収蔵庫 (215 m²)、木器処理室、保存分析室、保存修復室等

文献史料部門

文献史料整理室 (145 m²)、行政文書書庫 (592 m²)、古文書書庫 (583 m²)、薫蒸室、フィルム保管庫等

1 平面図 (平成24年3月現在)



2 諸室

部門	室名	面積 (㎡)	用途	備考
学 芸 部 門	常設展示室	1,278	長野県の歴史についての展示	2階
	企画展示室	292	企画展、特別展、巡回展、速報展など短期間の展示	
	展示資料収蔵庫	131	考古・文献史資料以外の展示資料及び企画展示用資料の収蔵	
	展示準備室	42	展示用機材・備品の保管、展示準備作業スペース	
	講堂	225	多人数の各種講演、講座、映写による歴史学習	1階
	閲覧室	159	行政文書・図書等の収蔵資料閲覧	2階
	特別閲覧室	42	古文書、絵図等特殊資料の閲覧	
	閲覧事務室	16	閲覧に関する事務、各種問合せ・相談の対応	
	図書室	232	図書資料等保管	
	特別図書室	53	特別図書・貴重図書の保管	
	情報処理室	33	歴史情報の処理、提供	
	映像情報室	73	ビデオ映像による歴史学習	
	第一研修室	186	少人数の各種研修、講習	
	第二研修室	148	少人数の各種研修、講習	
	図面保管室	41	発掘調査関係図面保管	
	文献史料整理室	145	文献史料の分類整理、台帳・目録作成	
	撮影・現像室	55	資史料撮影、現像	2階
	遺物整理室	348	遺物の水洗い・注記・接合・復元	
	保存分析室	45	出土遺物類の各種科学分析	
	木器処理室	97	出土木器の保存処理	
休養室	37	整理作業員等の休憩、昼食		
保存修復室	39	遺物の修復		
X線分析室	13	遺物の分析		
蛍光X線分析室	12	遺物の分析		
アルコールキシレン室	19	遺物の保存処理		
第一遺物収蔵庫	982	出土土器・石器類の収蔵		
第二遺物収蔵庫	215	出土木器の収蔵		
特別収蔵庫	71	重要な資史料の収蔵		
行政文書書庫	592	行政文書・行政資料の保管		
古文書書庫	583	寄贈、寄託等の古文書の保管		
フィルム保管庫	42	マイクロフィルム、映画フィルム等の保管		
学芸部室	148	学芸部職員の執務	2階	
燻蒸室	19	搬入資料の燻蒸	1階	
長野県人権啓発センター	188		1階	
	小計	6,601		
管 理 部 門	事務室	130	管理部門職員の執務	1階
	会議室	59	諸会議用	
	エントランスホール	431		
	その他諸室等	3,236	第一応接室、第二応接室、医務室、機械室、軽食喫茶室、廊下等	
	小計	3,856		
	合計	10,457		

一事業一

I 展 示

1 常設展示

共通テーマ「信濃の風土と人びとの暮らし」

(1) 常設展示のねらい

長野県は中央高地に位置し、古くから東日本と西日本、太平洋側と日本海側を結ぶ結節点として、さまざまな文化の交流の場となり、独自の風土と文化をはぐくんできた。そうした風土と文化がつくられてきた歴史的背景と変遷を明らかにし、その成果を考古資料と文献史料などを活用した展示を通じて示し、信濃の歴史に触れ、歴史学習を深められる場を提供する。

① 常設展示を構成する柱

- ・課題とテーマをもった展示
東アジアや日本列島の歴史のなかにおける信濃の位置と歴史的変遷の大筋を明らかにするとともに、人びとの生活と風土の諸相を具体的に示す。
- ・時代性を浮きぼりにする展示
時代ごとの人びとの生活を追体験できるような、臨場感あふれるものとする。
- ・学問のジャンルをこえた学際的展示
信濃の地方史の特徴といわれる学際的総

合的な歴史研究の成果を生かして、わかりやすく楽しく考えられるものとする。

② 常設展示の方法

- ・常設展示は、歴史館に収蔵される考古資料や文献史料を活用しながら、ローテーション展示など多様な手段を用いた展示とする。

③ 常設展示の内容

- ・過去を追体験できるメイン展示
原始、古代・中世、近世、近現代の各時代に当時の様子を再現した実物大の環境復原模型を置き、その時代を追体験できるようにする。
- ・テーマにそって学習できる周辺展示
各時代の特徴ある史資料を、テーマにそって展示し、より深い学習ができるようにする。
- ・マルチメディアによる詳しい解説
周辺展示の理解を助けるために、映像と音声と文字情報で詳しい解説をする。
- ・各時代の植生を再現し、復原された遺構を展示する屋外展示
「縄文の森」「万葉の野」「中世の林」と遺構を配置する。

(2) 構成

木曾ヒノキが語る信濃の歴史

中テーマ	展示期間	主な展示資料
赤沢自然休養林のヒノキ (実大環境復原)	平成23年4月～24年3月	ヒノキ立林・植生
年輪から歴史を読む	平成23年4月～24年3月	木曾ヒノキ年輪・信濃の歴史年表

信濃の風土がはぐくんだ原始の生活

中テーマ ナウマンゾウと黒曜石

先土器時代、日本列島は大陸と陸続きだったため、ナウマンゾウも渡ってきた。信濃最初の人びとは、現在の北海道なみの寒さのなかで、黒曜石などでつくった道具を使って狩猟生活をおこなっていた。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
最古の狩人	平成23年4月～24年3月	ナウマンゾウ、ナウマンゾウ第1臼歯 他
最初に住んだ人びと	平成23年4月～24年3月	局部磨製石斧、石器、砥石 他

中テーマ 中央高地の縄文文化

1万2000年前、木の実を集め鳥獣を狩り魚をとる食料採集を基礎とし、粘土で焼きあげた器、つまり土器を使う縄文文化がはじまった。5000～4000年前、縄文中期の長野県の地域は、日本一の人口密集地であった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
弓矢と土器の出現	平成23年4月～24年3月	隆起線文土器、早期の尖底土器、骨角製装身具
定住のはじまり	平成23年4月～24年3月	松原遺跡出土土器、石器、装身具
森の中の縄文文化	平成23年4月～24年3月	居沢尾根遺跡土器一括
縄文の祈りと祭り	平成23年4月～24年3月	土偶、土面、人面付土板、石棒
北村人の生活	平成23年4月～24年3月	人骨、石器、貯蔵穴はぎ取り標本

中テーマ	展示期間	主な展示資料
縄文のムラ (実大環境復原)	平成23年4月～24年3月	竪穴住居・高床建物・縄文の秋の植栽

中テーマ 稲をつくった信濃人

2500年前、大陸から新しい文化と縄文文化の伝統の上に、九州北部では水田稲作をする弥生文化が生まれた。200年後、長野県の地域にも、稲作の暮らしがはじまった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
春山ムラの暮らし	平成23年4月～23年10月	弥生土器、太型蛤刃石斧、木製片口鉢 他
米づくりのムラ	平成23年4月～23年10月	石器、渦巻文鉄剣、青銅器類 他
弥生時代のムラ	平成23年10月～24年3月	弥生土器、石包丁、人面付土器片、銅鐸 他

中テーマ 古墳に葬られた人びと

4世紀ごろ、農業が生み出した富を手にした有力者が、人びとの上に立った。かれらの力は、古墳に示されている。5世紀の有力者は、武人として近畿地方の有力者に結びつき、朝鮮半島との交流もおこなった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
ムラの生活 ～炉からカマドへ	平成23年4月～23年10月	土器、円筒形土製品
馬と科野の武人	平成23年10月～24年3月	馬歯、馬具
朝鮮半島からの文化	平成23年4月～24年3月	天冠、帯金具 他

信濃国のなりたちと人々の暮らし

中テーマ 水田と条里

人々は自然を開発し、調和を保ちながら農業を営んできた。土地に刻まれている農業の歴史が掘り出された水田の跡から読み取れる。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
水田の跡を掘る	平成23年4月～23年3月	石川条里遺跡の土層
水田と農具の変化	平成23年4月～23年3月	木製農具、鉄製農具、石包丁
条里水田	平成23年4月～23年3月	条里区画変遷模型

中テーマ 都と信濃

7世紀ごろ法律をよりどころとする律令政治が始まった。全国は60以上の国々からなり、国のもとに郡が置かれた。信濃は10郡に分かれ、人びとはそれまでより都を意識したくらしをおくるようになった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
屋代木簡の世界	平成23年4月～23年10月	屋代木簡(複製)、信濃国印(模造)、和名類聚抄(複製)

古代の役所	平成23年10月～24年3月	圈足円面硯、蹄脚円面硯、鳥形硯、軒先瓦
-------	----------------	---------------------

中テーマ 平安時代の村の暮らし

多くの農民が貧しくくらす一方で、豊かな農民があらわれた。彼らは、11～12世紀、武力をたくわえて領主へと成長する。古文書などではわからない彼らの暮らしの実態を、発掘調査が明らかにしている。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
荘園と国衙	平成23年4月～23年10月	墨書土器「草茂」「庄」、吉田川西遺跡土壌墓出土資料、須恵器円面硯
大集落の出現	平成23年10月～24年3月	緑釉陶器、灰釉陶器、墨書土器、八稜鏡、火熨、鉄鏃、鉄鎌、羽口

信濃武士と百姓の暮らし

中テーマ 武士の争乱と信濃

領主としての武士は、貴族などと結んで荘園や牧をひらき、騎馬戦を得意とする武装集団となった。しかし、信濃は大名が育たないまま、隣国大名の奪い合う場となっていった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
木曾義仲と荘園	平成23年4月～23年10月	平家物語図屏風、源平合戦図屏風、木曾義仲合戦図屏風、源頼朝下文(複製)
合戦図と武士の世界	平成23年10月～24年3月	馬相図巻、神像図、川中島合戦絵図

中テーマ 鎌倉時代の善光寺門前

鎌倉時代には、土地の開発がすすんだ。しかし、災害・飢え・伝染病が絶えなかった。善光寺門前の日常生活とはなやかな仏の世界。ここでは現世と来世、地獄と極楽とが隣りあっていた。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
善光寺と中世の祈り	平成23年4月～24年3月	善光寺仏中尊像、密教法具、一遍上人絵詞伝(複製)、一遍上人絵伝(複製)

中テーマ	展示期間	主な展示資料
鎌倉時代の善光寺門前 (実物環境復原)	平成23年4月～24年3月	棚店、在家、仏師屋、寺庵

中テーマ 交通と流通

中世の信濃では、武士や寺社などが日本全国やアジア各地と盛んに交流し、たくさんの物資や文化がもたらされた。寺社の門前や荘園の要地には市が立ち、商業や交通が発達し貨幣が使用された。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
銭を使う人びと	平成23年4月～23年10月	市河盛房置文(複製)、薄葉景光太田莊神代郷代官職請文(複製)、常滑焼の銭匳(宋銭入り)
東アジアと信濃	平成23年10月～24年3月	湖亭春望図(複製)、常滑焼の銭匳(宋銭入り)、青磁花瓶、青磁盤、大般若経

江戸時代の町と村の暮らし

中テーマ 領主と町・村

江戸時代になると武士は城下町に住み、役人として俸禄を得る。官僚的な制度が確立し、文書によって広い地域を統一的に支配した。年貢徴収や境界争いの記録や決め事など様々な文書がつくられ、村や町に伝達された。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
大庄屋の仕事と暮らし	平成23年4月～23年9月	火事羽織、松川組旗、兜頭巾ほか
北国街道の宿と旅人	平成23年10月～24年3月	溶姫下賜品、溶姫君御下宿帳、道中記ほか
正保の国絵図	平成23年4月～24年3月	正保の信濃国絵図、旅道具・古銭ほか

中テーマ 庶民生活の高まり

農家のくらはは、18世紀に大きく変わった。農業技術が進んで収穫が増し、商品作物の栽培や諸かせぎも発達して収入を得、麻から木綿へ、1日2食から3食へなど、衣食住が向上し、村の社会生活も変わりはじめた。

中テーマ	展示期間	主な展示資料
江戸前期中農農家(実大環境復原)	平成23年4月～24年3月	江戸前期中層農家「衣食住のうつりかわり」映像

中テーマ 中馬と地場産業

貨幣経済の発達により、信濃国を通る中山道や北国街道などの街道を、様々な人や物が流通した。信濃では馬の背に荷物を積んで直接相手先へとどける中馬といわれる輸送手段が発達した。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
中馬と塩の道	平成23年4月～24年3月	ランドサット図
信州中馬	平成23年4月～24年3月	中馬装束模型
信濃の地場産業	平成23年4月～24年3月	マルチメディア映像 (内山紙・上田紬・木曾の木櫛・松本押絵雛・飯田の元結)
中山道福島宿	平成23年4月～23年9月	関札、錦絵(福島宿、復刻版)、旅装束ほか
北国街道の宿と旅人	平成23年10月～24年3月	矢代宿宿割図、矢代宿本陣柿崎家間取図ほか

中テーマ 信州文化と民衆意識

江戸時代後半になると、庶民の手による庶民のための文化が各地で発達した。祭りの日には若者たちが化粧をして歌舞伎や人形芝居、相撲興行などを行った。庶民の生活文化は多様に展開し、近現代へとつながった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
豪農の世界	平成23年4月～23年9月	婚礼の献立文書、婚礼の祝い膳(復元)、重箱ほか
村の鍛冶屋	平成23年4月～23年9月	カマ、クワ、スキ、斧、ナタ、鍛冶目録ほか
中山道福島宿	平成23年10月～24年3月	旅装束、関札ほか
近世の興行	平成23年10月～24年3月	勝川春亭画 雷電為右衛門、相撲番付ほか
祭りの人形芝居	平成23年4月～24年3月	黒田人形(時姫)、映像ほか

世界につながる県民の暮らし

中テーマ 蚕糸王国長野県

江戸時代末から明治初めにかけて外国との交流が始まると、長野県はいち早く器械製糸をとり入れた。繭・蚕種・生糸などの生産の近代化をはかった結果、日本一の「蚕糸王国」となった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
長野県の誕生と分県移行	平成23年4月～23年9月	信濃國合併布達、筑摩県の印章、小里頼永分県建言書
長野県の誕生	平成23年10月～24年3月	二分金とニセ二分金、筑摩県長野県設置布告、東山道軍関係資料
お蚕さま	平成23年4月～24年3月	蚕の発育順序模型、まぶし折り器、生糸製糸組合奉納絵馬
世界につながる蚕糸業	平成23年4月～24年3月	座繰器、繭の枡、商標シルクラベル、『上田蚕糸専門学校要覧』
近代の製糸工場	平成23年4月～24年3月	富岡製糸場錦絵、和田英著『富岡日記』、六工社定款
工女の生活	平成23年4月～24年3月	製糸工女の服装、教婦の服装、工女の食事

中テーマ	展示期間	主な展示資料
近代の製糸工場（実大環境復原）	平成23年4月～24年3月	ボイラー・水車・繰糸器

中テーマ 信州の民権と大正デモクラシー

「国会を開き人民の代表を送ろう、政党をつくろう」という自由民権運動を長野県は全国に先がけてくり広げた。大正に入ると、デモクラシーの時代風潮をうけて個人を尊重する教育や、人権を尊重する運動を展開した。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
信州の白樺派	平成23年4月～23年9月	『白樺』、『地上』、『農民美術』、戸倉事件申告書
学校登山のはじまり	平成23年10月～24年3月	赤羽長重の眼鏡、葬儀弔辞、赤羽家宛弔意書簡、『浅間山』
信州教育	平成23年4月～24年3月	オルガン・燭台、算盤（五つ玉）、農民美術作品、ブリキのおもちゃ
おもちゃ（トピックス）	平成23年4月～24年3月	双六、キューピー人形

中テーマ 昭和恐慌と満州移民

蚕糸王国長野県は昭和初めの大恐慌で大打撃を受けた。そこから抜け出すため県は十五年戦争のさなか、満州（中国東北区）移民を積極的にすすめた。移民者や兵士たちの尊い命が奪われ「銃後」の県民も苦しんだ。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
戦時下の県民の暮らし	平成23年4月～23年9月	屋代町銃後奉公会会則、千人針、日章旗（寄せ書き）
打撃をうけた県民の暮らしと満州移民	平成23年10月～24年3月	紙芝居『村は戦っている』、満州国国旗、『満洲帝国分省地図』、ポスター「銃後の守りを固めませう」
満州移民と15年戦争	平成23年4月～24年3月	パネル

中テーマ 地域とくらしの変化

1945年、終戦を機に日本は民主主義の国として再出発した。1960年代から経済は大いに発展し、生活も向上した。そして今県民は過疎過密問題や開発と環境との調和など新しい問題に直面している。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
現代の光とかげ	平成23年4月～24年3月	写真パネル
長野県の高度経済成長	平成23年4月～23年9月	カラーテレビ、戦後雑誌創刊号
経済の復興と庶民の暮らし（新小テーマ）	平成23年10月～24年3月	真空管ラジオ、足踏み式ミシン、電話機
長野県人口のうつりかわり（トピックス）	平成23年4月～24年3月	パネル

マルチメディア 「マルチメディア 長野県の歴史散歩」

一次メニュー	二次メニュー
各時代をみる	原始・古代・中世・近世・近現代の衣食住を映像と解説でみて調べる
各時代をくらべる	原始・古代・中世・近世・近現代の衣食住を比較しながらその違いを学習する
歴史クイズ	原始・古代・中世・近世・近現代コーナーと全時代から歴史クイズを出題
歴史ビデオ	大地に歴史を掘る 古代高速道・東山道 木曾式伐木運材図絵 犀川線のあゆみ
唱歌・童謡のふるさと信州	県内を代表的する唱歌・童謡の歌詞 楽しく学べる童謡・唱歌クイズ

屋外展示 歴史のこみち

中 テーマ	展示期間	主な展示資料
縄文の森	平成23年4月～24年3月	植栽
5000～ 6000年前、縄文人が生活の舞台とした森は、クリ、コナラ、クヌギなどの木の実をもたらし、縄文人はこれら森の資源を積極的に活用し、アク（シブ）をぬいたりして食べた。また、漆を使って木器や土器を美しく仕上げた。		敷石住居跡
万葉の野	平成23年4月～24年3月	植栽
古代の野は、原則としてだれもが自由に利用できる地であり、その動植物は人びとの生活にとってかかせないものであった。人びとの心情は、万葉集の数多くの歌に詠まれている。		竪穴式石室
中世の林	平成23年4月～24年3月	植栽
中世では、屋敷のまわりに柿・梨・胡桃・柘榴・唐桃などの果物類が植えてあった。村のあちこちには栗林や竹林もあった。		五輪塔群

(3) 新規テーマ

『弥生時代のムラ』

弥生時代になって現れた代表的な事象は、灌漑稲作・環濠集落・集団間の争い・金属器の使用・社会的階層の顕在化・政治的社會への傾斜のはじまりの6点があげられる。それぞれの事象がいっせいに現れた訳ではない。シナノでのこれらのはじまりは今から約2,300年前の弥生時代中期と考えられている。またこの頃、縄文時代にはみられなかったムラ（生の場）と墓地（死の場）との隔絶がみられ、墓に埋葬された人びとには渡来系の形質をもった特徴がみられるようになる。

『古代の役所』

大宝元年(701)年に制定された大宝律令では、地方行政システムとして国・郡・里が採用され、国には国司、郡には郡司と呼ばれる役人が配され、国に国府、郡に郡家(郡衙)という役所が置かれた。県内各地でも役所の跡と思われる遺跡が発見され、古代の役所の様子が少しずつわかってきている。

『北国街道の宿と旅人』

平成23年(2011年)は北国街道設立400年目にあたる。慶長16年(1611年)に松平忠輝により整備され、中山道と北陸道をつなぐ幕府公認の街道であった。北国街道を通行した煌びやかな女性主の行列通行に視点をあて、11代将軍家斉の21女で13代加賀藩主前田斉泰の正室溶姫の文久3年(1863年)の通行を中心に紹介する。

『学校登山のはじまり』

欧米文化の流入とともに近代的な山岳登山が始まり、長野県では高等女学校そして小学校へと広がった。1913年(大正2年)8月の上伊那郡中箕輪小学校の駒ヶ岳登山遭難事故は11名を失う大惨事であったが、是非をめぐる議論を経て、安全な登山の知識の普及とともに学校登山は広がっていった。

2 企画展示等

● 春季展

「武士の家宝—かたりつがれた御家の由緒—」

平成23年5月28日(土)～7月3日(日)

入場者数=8,901人

主催 長野県立歴史館

協力 依田尚方

後援 NHK 長野放送局 SBC 信越放送
NBS 長野放送 テレビ信州 長野朝日放送 信濃毎日新聞社 朝日新聞長野総局 読売新聞長野支局 毎日新聞長野支局 中日新聞長野支局 更埴新聞社 長野市民新聞社 信州ケーブルテレビジョン、長野エフエム放送 FMぜんこうじ (財)八十二文化財団

〈展示趣旨〉

本展示会の中心史料である「依田家資料」は、福井藩士芦田家に伝来した史料群である。初公開となる「依田家資料」をとおして、信濃戦国時代平定に活躍した依田信蕃、松平康国、松平康真の活躍と、江戸時代の武士が大切に語り継いできた家宝の実体から近世武士の「由緒」の一例を紹介する。

〈展示構成〉

プロローグ 芦田氏の家宝、信濃に帰る

- 1 家譜の編纂
- 2 信濃戦国武将依田松平氏
- 3 福井藩家老芦田家
トピック 16世紀後半の佐久平
- 4 かたりつがれた由緒
- 5 信濃に残る芦田氏の由緒
〈主な展示資料〉
金糸采配、徳川家康書状、金銀象眼短筒、
豊臣秀吉書状、豊臣秀吉朱印状、草花紋柄
鏡、脇差、徳川秀忠書状、長鉄砲、将軍家
譜、亀鶴草花紋鏡、剣形前立付筋兜、牡丹
図蒔絵硯箱、黒漆二八宿図軍配、葵紋付金
杯、位牌（以上、「依田家資料」当館寄託）
木野宮神社建立之次第（「土屋家文書」当館
寄託）、銅製陣鐘（上田市立博物館）、松平
康国宛行状（立科町教育委員会）
〈行事〉
(1) 講演会
① 6月11日（土）午後1時30分～3時
「徳川家康と依田信蕃・松平康国
～佐久・諏訪郡の戦国・織豊期～」
講師 国立歴史民俗博物館教授
井原今朝男
180名参加
② 6月25日（土）午後1時30分～3時
「かたりつがれた武家の由緒」
講師 国立歴史民俗博物館副館長
久留島 浩
163名参加
(2) ギャラリートーク
① 6月5日（日） 山崎会理（当館専門
主事）
「家譜の編纂 ～武士が由緒を語るワ
ケ～」
28名参加
② 6月12日（日）福島正樹（当館総合

情報課長)

「信濃戦国武士の活躍 ～依田信蕃・
松平康国～」

30名参加

- ③ 6月19日（日）山崎会理（当館専門
主事）

「お江の時代を生き抜いた武士 ～松
平康真の一生～」

61名参加

- ④ 6月26日（日）原 明芳（当館考古
資料課長）

「発掘された戦国時代」

18名参加

- ⑤ 7月3日（日） 山崎会理（当館専門
主事）

「芦田信濃、信濃へ帰る ～家宝を伝
えた武士の思い～」

67名参加

〈出版・印刷物〉

・展示図録 A4判、カラー48頁 1,100
部 1,000円で販売

・ポスター B2判、表カラー 2,000部

・チラシ A4判 両面カラー 20,000
部

・展示資料リスト A4判両面モノクロ

・釈文シート A3判両面モノクロ

〈担当〉

総合情報課 山崎会理 西山克己

● 夏季企画展

「激動を生きぬく ー信濃武士市河氏の
400年ー」

平成23年7月23日（土）～9月4日（日）

入場者数=4,731人

主催：長野県立歴史館

後援：信濃毎日新聞社・朝日新聞長野総

局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・中日新聞社・日本経済新聞社長野支局・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・FM長野・FMぜんこうじ・信州ケーブルテレビジョン・INNC長野ケーブルテレビジョン・長野市民新聞社・(財)八十二文化財団

<展示趣旨>

「一所懸命」という言葉があります。一所懸命とは、平安時代末から戦国時代に生きた武士が、それぞれが本拠地とした土地(領地)を命をかけて最後まで守り抜くことを指しています。武士にとって領地は、自らの命をかけて守り抜くものであったのです。しかし、大きな勢力を持つ武士はともかく、小さな勢力しか持たない武士にとっては、自らの領地をいかに守り抜くかということと同時に、どのように時代の流れをつかんで生き残っていくのかという大きな命題であったのです。時には慎重に行動し、時には大胆に方向転換をする、そのような機敏さと状況判断に、一族の命運がかかっていました。越後国と境を接する北信濃に鎌倉時代から戦国時代に本拠地を構えた市河氏が、自らの判断で周囲の大方の武士とは異なる行動をとり生きぬいてきた点を見ると、まさにこのような小勢力の武士ゆえ、生き残りをかけた大胆さとしたたかさを感じます。本展では複製事業が完了した「市河文書」を中心に、市河氏と関わりが深い資料を展示し、激動の時代をかいくぐった市河氏の生きざまを御紹介します。

<展示構成>

- 1 プロローグ
- 2 鎌倉時代の御家人
- 3 動乱を戦いぬく一族
- 4 室町幕府への奉公
- 5 上杉と武田のはざままで

<主な展示資料>

市河文書(複製、当館)、源平合戦図屏風

(当館)、源頼朝坐像(甲斐善光寺)、騎馬武者像(伝足利尊氏像、模写、東大史料編纂所)、大塔物語(当館)、市河家文書(山梨県立博物館)、川中島合戦図屏風(当館)、刀(当館)、諏訪法性兜(諏訪湖博物館・赤彦記念館)

<行事>

(1) 講演会

- ① 平成23年7月30日(土) 午後1時30分～
「市河文書と山本勘助」
講師 山梨県立博物館学芸員 西川広平
133名参加
- ② 平成23年8月20日(土) 午後1時30分～

「信濃・越後の南北朝内乱?信濃川・千曲川流域のネットワーク」

講師 松本蟻ヶ崎高等学校教諭 村石正行

140名参加

(2) 展示解説

平成23年7月30日(土)・8月20日(土)
午後3時20分～午後4時00分

<出版・印刷物>

- ・展示図録 A4版 カラー47頁 1,000部
1,000円で販売
- ・ポスター B2判、表カラー 1,900部
- ・リーフレット A4判、カラー 14,000部

<担当>

総合情報課 高田 実 福島正樹

文献史料課 傳田伊史

● 秋季企画展

「観光地の描き方 ―浮世絵版面から観光パンフレットまで―」

平成23年9月23日(金・祝)～11月13日(日)

入場者=6,164人

主催：長野県立歴史館

後援：信濃毎日新聞社 朝日新聞長野総局 読売新聞長野支局 毎日新聞長野支局 中日新聞社 日本経済新聞社長長野支局 NHK 長野放送局 SBC 信越放送 NBS長野放送 TSBテレビ信州 abn長野朝日放送 FM長野 FMぜんこうじ 信州ケーブルテレビジョン INC長野ケーブルテレビ 屋代有線放送 長野市民新聞社 公益財団法人八十二文化財団

〈展示趣旨〉

本展覧会では、幕末から昭和戦前までを視野に、代表的な信州の観光地が、「描かれ」、そして印刷されることによって普及していった流れを、各時代の代表作の数々によって紹介する。

〈展示構成〉

- I 江戸から明治へ一庶民の旅
- II 近代的風景画の誕生と普及
- III 大正・昭和初期の木版面にみる信州風景
- IV 鳥瞰図画家の活躍と、観光パンフレット

〈主な展示資料〉

- I 歌川広重《信州更科田毎の月》(嘉永6年、当館)、歌川広重《木曾海道六拾九次・軽井沢》(天保年間、木曾路美術館)、谷文晁画・川村寿庵編『名山図譜』(文化2年、信州大学附属図書館)
- II 大下藤次郎《六月の穂高岳》(明治40年、市立大町山岳博物館)、丸山晚霞《盛夏の千曲川》(明治後期～大正時代、丸山晚霞記念館)、中沢弘光《上高地大正池》(昭和7年、国立公園協会)
- III 吉田博《日本アルプス十二題・穂高

山》(大正15年、長野県信濃美術館)、川瀬巴水《木曾の須原》(大正14年、長野県信濃美術館)

- IV 吉田初三郎《長野県の温泉と名勝》(昭和7年、当館)、吉田初三郎《岡谷市鳥瞰図》(原画、昭和12年、市立岡谷美術考古館)、吉田初三郎《長野電鉄沿線温泉名所交通鳥瞰図》(原画、昭和8年、長野電鉄株式会社)、金子常光《上田市及其附近名所図会》(原画、昭和3年頃、長野計器株式会社)、『観光信州』(昭和10年、当館)

〈行事〉

(1) 講演会

日時：10月16日(日) 13:30～

「近代の観光と信州の温泉地」

講師：関戸明子 群馬大学教育学部教授

34名参加

(2) ギャラリートーク

- ① 9月25日(日) 林 誠(当館学芸員)

テーマ：「浮世絵に描かれた信州の観光地—江戸から明治へ」

5名参加

- ② 10月2日(日) 林 誠(当館学芸員)

テーマ：「近代風景画の誕生—明治の水彩画と信州」

7名参加

- ③ 10月9日(日) 賛田 明(当館専門主事)

テーマ：「日本の近代登山のはじまり」

10名参加

- ④ 10月15日(土) 林 誠(当館学

芸員)

テーマ:「描かれた温泉 一療養から観光へ」

15名参加

- ⑤ 10月23日(日) 原 明芳(当館考古資料課長)

テーマ:「戦前の諏訪地域の観光地」

2名参加

- ⑥ 10月30日(日) 林 誠(当館学芸員)

テーマ:「大正の浮世絵師たち 一近代木版画の魅力」

8名参加

- ⑦ 11月6日(日) 原 明芳(当館考古資料課長)

テーマ:「戦前の中信地方の観光地」

9名参加

- ⑧ 11月13日(日) 林 誠(当館学芸員)

テーマ:「信州の観光イメージ 100年の歩み」(全体解説含む)

13名参加

〈出版・印刷物〉

- ・展示図録 A4判 80頁 1,000部
1,600円で販売
- ・ポスター B2判 カラー 2,000部
- ・チラシ A4判 両面カラー 16,000部
- ・展示資料リスト A4判両面モノクロ

〈担当〉

総合情報課 林 誠、贄田 明
考古資料課 原 明芳

● 冬季展

「信州の歴史遺産Ⅴ 一郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」

平成23年12月10日(土)～平成24年2月26日(日)

入場者数=3,302人

主催:長野県・長野県立歴史館

後援:NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・FM長野・FMぜんこうじ・信州ケーブルテレビジョン・INC長野ケーブルテレビ・信濃毎日新聞社・朝日新聞社長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・中日新聞社・日本経済新聞社長野支局・長野市民新聞社・屋代有線放送・(公財)八十二文化財団

〈展示趣旨〉

重要文化財指定後初めて公開される日向林B遺跡資料は、60点におよぶ世界最古の磨製石器であり、一遺跡として全国最多の出土数を誇る。

また、東日本最古の院庁下文や守護と国人一揆(大塔合戦)に使用されたとされる大文字旗も中世の信州を物語る大切な資料である。

上記資料の他にも、千曲川測量図、小学校設立文書、郡村誌、村内概況調書、関東大震災文書など長野県行政文書を中心に具体的資料から本県の歴史を感じていただくと共に、当館所蔵資料について理解を深める展示とした。

〈展示構成〉

- 1 掘り出された文化財
- 2 伝えられた文化財
- 3 今に生きる文化財

〈主な展示資料〉

日向林B遺跡出土品、がまん淵遺跡出土品、貫ノ木遺跡出土品、大久保南遺跡出土品

品、上の原遺跡出土品、裏の山遺跡出土品、下茂内遺跡出土品、星光山荘 B 遺跡出土品、札沢遺跡釣手土器、上木戸遺跡釣手土器、郷土遺跡釣手土器、柳沢遺跡銅戈・銅鐸・管玉、天王垣外遺跡玉類一括、屋代遺跡群出土木簡(複製)、屋代遺跡群出土木製祭祀具、吉田川西遺跡出土品、社宮司遺跡緑釉瓶他、蕨手刀、黒曜石原石、院庁下文、大文字の旗(複製)、長野県行政文書(郡村誌、村内概況調書、砂防工事関連綴、小学校設立の部、関東大震災関係文書)、長野県測量図、関東大震災全地域鳥瞰図絵、帝都震災記念大観、伊藤長七資料、写真ニュース関東大震災関連資料等

〈行事〉

(1) 講演会

日時：1月7日(土) 13:30~14:30

演題：「謎を追え、明治の道づくり」
～図面は語る、馬車道・蚕糸・
左側通行～

講師：長野県上田建設事務所所長
山浦直人氏

153名参加

(2) 世界に誇る日向林B遺跡を語る会(信濃町住民御招待デー)

日時：12月18日(日) 13:30~

講師：埋蔵文化財センター調査部長
大竹憲昭

埋蔵文化財センター調査研究
員 谷 和隆

当館専門主事 土屋 積

50名参加

(3) 小森の石土手保存活動報告会(篠ノ井東福寺・横田・会地区住民御招待デー)

日時：2月5日(日) 13:30~14:15

活動報告 「小森の石土手保存活動報

告」

小森の千曲川にかかる石土手を後世に継ぐ会 宮本八樹

93名参加

日時：2月5日(日) 14:15~14:45

講師解説 「千曲川における石土手の意味と歴史について」

温泉資料館長 滝澤公男

93名参加

(4) ギャラリートーク

12月17日(土) 13:30~14:00

下 育郎(当館専門主事)

テーマ：「関東大震災における信州人のマンパワー」

26名参加

1月22日(日) 13:30~14:00

西山克己(当館専門主事)

「院庁下文や大文字の旗からわかること」

16名参加

1月29日(日) 13:30~14:00

土屋 積(当館専門主事)

「世界最古の磨製石器」

10名参加

2月11日(土) 13:30~14:00

原 明芳(当館考古資料課長)

「田舎者のあこがれ緑釉陶器」

5名参加

〈出版〉

・ポスター B2判、表カラー 2,000部

・チラシ A4判、カラー 16,000部

〈担当〉

文献史料課 下 育郎

考古資料課 土屋 積

総合情報課 西山克己

● 小企画（ロビー展）

「ありがとう屋代線」

平成 24 年 3 月 10 日（土）～平成 24 年 5 月 13 日（日）

協力：長野電鉄株式会社

〈展示趣旨〉

須坂・屋代間を結ぶ長野電鉄屋代線は、平成 24 年 4 月 1 日に惜しまれつつも廃線となった。

今回の小企画展示では、長野電鉄所有の貴重な資料に、当館所蔵の戦前パンフレットを併せて展示し、大正 11 年の開通以来、90 年間にわたって親しまれてきた屋代線の歩みをたどった。

〈主な展示資料〉

長野電鉄沿線案内、長野電車名勝案内、長野電鉄列車時刻表、長野電鉄沿線温泉名所案内：以上当館蔵

制動弁、制動弁ハンドル、合図灯（ランプ式）、日付機、制帽、腕章、改札鉄む、行先板（須坂一松代）：長野電鉄株式会社蔵

〈担当〉

考古資料課 原 明芳

総合情報課 林 誠

● 速報展

「長野県の遺跡発掘 2012」

平成 24 年 3 月 17 日（土）～平成 24 年 5 月 13 日（日）

入場者数＝10,659 人

主催：長野県埋蔵文化財センター・長野県立歴史館

後援：NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・FM長野・FMぜんこう

じ・信州ケーブルテレビジョン・INC長野ケーブルテレビ・信濃毎日新聞社・朝日新聞社長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・中日新聞社・日本経済新聞社長野支局・長野市民新聞社・屋代有線放送・（公財）八十二文化財団

〈展示趣旨〉

平成 23 年度に長野県埋蔵文化財センターが行った発掘調査や報告書の作成が行われた遺跡資料を展示。

〈展示構成〉

- 1 北信濃の原始古代
- 2 善光寺平を掘る
- 3 佐久平の 3 万年
- 4 天竜川流域の古墳
- 5 町・村の最新情報

〈主な展示資料〉

長野市南曾峯遺跡出土品、中野市南大原遺跡出土品、中野市川久保・宮沖遺跡出土品、長野市浅川扇状地遺跡群出土品、佐久市小山の神 B 遺跡出土品、佐久市滝遺跡出土品、飯田市鬼釜古墳遺跡出土品、山形村ヨシバタ遺跡出土品、箕輪町上の林遺跡出土品等

〈行事〉

(1) 講演会

日時：4 月 22 日（日）13：30～15：00

演題：「山と海の考古学」

講師：奈良文化財研究所埋蔵文化財センター所長

松井 章 氏

101 名参加

(2) 遺跡調査報告会

日時：3 月 24 日（土）13：30～16：00

① 新発見された縄文前期集落

講師：佐久市小山の神 B 遺跡担当者

② 北信濃の弥生集落

講師：中野市南大原遺跡担当者

③ 善光寺平の古代集落

講師：長野市浅川扇状地遺跡群担当者

④ 山形村ヨシバタ遺跡の調査

講師：山形村教育委員会職員

107名参加

(3) 埋文体験デー

日時：5月3日（木）10：00～15：00

～遺跡を測ろう、土器・石器を測ろう

121名参加

〈出版〉

・ポスター B2判、表カラー 2,000部

・チラシ A4判、カラー 20,000部

〈担当〉

考古資料課 原 明芳、白沢勝彦

総合情報課 賛田 明

II 教育普及公開

1 学校・団体見学 実施記録

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
4/1	金	10:30-11:30	グループホームコスモスプラネット篠ノ井(長野市)		9	6			一般
4/12	火	9:00-10:20	千曲市立屋代小学校6年生	3	82	4			
		9:30-12:00	長野市立犀陵中学校1年生	1	1	1	有		
		10:00-11:00	団体(松本市)		33		有		一般
		10:30-11:30	団体(安曇野市)		21		有		一般
4/14	木	13:15-14:00	西東京市教育委員会		20				
4/15	金	10:00-11:30	郷土を知る会		9		有		一般
4/20	水	9:00-10:30	松本市立島内小学校6年生	4	122	5	有		
4/21	木	9:45-11:00	松本市立五常小学校6年生	1	6	1	有		
		11:00-13:30	中野区教育委員会(第1回)		20		有		一般
		12:05-12:55	練馬区教育委員会		40		有		一般
		12:30-13:45	長野市立城山小学校6年生	3	83	5	有		
		13:50-15:00	中野市立高丘小学校6年生	1	26	2	有		
4/22	金	9:10-10:40	安曇野市立明南小学校6年生	2	61	3			
		9:50-11:30	長野市立塩崎小学校6年生	2	57	4	有		
		10:30-12:00	長野県若槻養護学校中等部	1	4	5			
		13:00-14:00	口一タリ一旅行(北国街道を行く)		30		有		一般
4/23	土	9:30-10:20	群馬県団体		25		有		一般
4/26	火	10:00-11:15	北安曇郡池田町立池田小学校6年生	2	42	2	有		
		11:00-11:50	長野市立朝陽小学校6年生	4	126	6	有		
		13:20-14:20	長野市立東条小学校6年生	2	50	3	有		
4/27	水	9:00-9:30	新発田市立七葉小学校6年生	2	60	4	有		
		9:50-11:20	長野市立下氷鉦小学校6年生	4	122	5	有		
		10:30-12:00	上田市立上田第四中学校原峠分室1~3年生	1	10	2	有		
		12:30-14:00	長野市立加茂小学校・芋井小学校6年生	1	32	2	有		
4/28	木	9:00-10:00	長野市立浅川小学校6年生	2	61	3			
		9:00-10:00	長野市立城東小学校6年生・長野県長野ろう学校	3	77	7	有		
		9:20-15:00	長野県上田高等学校2学年	9	360	18			
		10:00-11:00	長和町立和田小学校6年生	1	18	3	有		
		10:00-11:00	長野市立古牧小学校6年生	4	128	6	有		
		11:00-14:30	長野市立川中島小学校6年生	3	74	4	有		体験勾玉づくり
		11:00-12:00	長野市立豊野西小学校6年生	2	47	3	有		
		11:00-12:00	長野市立豊栄小学校5・6年生	1	37	3	有		
		12:00-13:00	長野市立松代小学校6年生	2	52	3	有		
		12:00-13:00	上田市立神科小学校6年生	4	126	5	有		
		13:00-14:00	長野市立綿内小学校6年生	3	74	4	有		
		12:50-14:10	長野市南部小学校6年生	3	106	4	有		
		14:00-15:00	長野市立共和小学校6年生	2	77	4	有		
		14:00-15:00	須坂市立豊洲小学校6年生	2	47	2	有		
		14:00-15:00	千曲市立更級小学校6年生	1	36	3	有		

5/2	月	9:00-10:00	長野市立鍋屋田小学校6年生	1	31	3	有	
		9:00-12:00	上田市立東塩田小学校6年生	2	51	2	有	体験勾玉づくり
		10:00-11:00	長野市立裾花小学校6年生	4	120	4	有	
		11:00-14:45	長野市立信州新町小学校6年生	2	38	3	有	体験勾玉づくり
		11:00-12:30	長野市立川田小学校6年生	1	22	2	有	
		12:00-13:30	長野市立若槻小学校6年生	4	122	5	有	
		12:30-13:30	上田市立塩尻小学校6年生	1	32	2		
		13:30-14:30	上田市立中塩田小学校6年生	4	120	5	有	
		14:00-15:30	長野県岩村田高校機械科2年生	1	37	1	有	
5/6	金	9:00-10:30	上田市立川西小学校6年生	2	52	4	有	
		9:00-10:00	千曲市立治田小学校6年生	2	69	3	有	
		9:30-12:30	塩尻市立広丘小学校6年生	4	110	5	有	
		10:30-11:30	信州大学教育学部附属長野小学校6年生	3	115	4	有	
		12:00-14:30	白馬村立北小学校6年生	2	67	3	有	体験勾玉づくり
		11:40-13:00	長野市立柳原小学校6年生	3	77	3	有	
		14:00-15:00	松本市立菅野小学校6年生	4	110	4	有	
5/8	日	12:30-13:30	中野区教育委員会(第2回)		20		有	一般
5/10	火	10:00-11:00	長野市立吉田小学校6年生	5	152	6	有	
		11:00-12:30	上田市立塩川小学校6年生	2	56	3	有	
		11:00-14:20	長野市立松ヶ丘小学校6年生	2	70	3	有	体験勾玉づくり
		12:00-13:00	上田市立城下小学校6年生	3	73	4	有	
		13:00-14:30	上田市立北小学校6年生	3	80	4	有	
		14:30-16:00	長野市立湯谷小学校6年生	5	147	6	有	
5/11	水	9:00-10:30	長野市立通明小学校6年生	4	138	5	有	
		11:00-12:30	須坂市立仁礼小学校6年生	2	50	3	有	
		12:30-13:30	練馬区立上石神井北小学校6年生	3	96	9		
5/12	木	9:00-11:00	上田市立長小学校6年生	1	23	2	有	体験銭づくり
		10:00-11:10	長野市立長沼小学校5・6年生	2	38	3	有	
		11:00-12:00	安曇野市立豊科北小学校6年生	4	113	7	有	
		12:00-13:20	長野市立後町小学校6年生	1	10	2	有	バックヤード見学
		13:30-15:00	長野市立大豆島小学校6年生	4	112	7	有	
5/13	金	9:00-10:00	上田市立東小学校6年生	3	93	3	有	
		9:00-10:00	東筑摩郡山形村立山形小学校6年生	3	92	5		
		9:40-11:00	長野市立真島小学校5・6年生	2	38	3	有	
		10:00-11:00	長野市立緑ヶ丘小学校6年生	5	144	6	有	
		11:00-12:00	長野市立徳間小学校6年生	4	110	5	有	
		12:00-13:00	上田市立川辺小学校6年生	4	110	5	有	
		12:30-15:00	大田区立志茂田小学校6年生	1	37	4	有	体験勾玉づくり
		13:00-14:00	長野市立三輪小学校6年生	3	79	4	有	
		13:00-14:00	長野市立七二会小学校5・6年生	2	20	2	有	
		14:00-15:20	長野市立青木島小学校6年生	3	96	5	有	
5/17	火	9:00-14:30	安曇野市立三郷小学校6年生	6	196	8	有	体験勾玉づくり
		10:30-11:30	長野市立山王小学校6年生	2	40	7	有	
		10:30-11:30	練馬区立仲町小学校6年生	4	124	11	有	
		11:20-12:20	東御市立田中小学校6年生	3	102	6	有	
		13:15-14:50	千曲市立東小学校6年生	3	73	3	有	

5/19	木	9:00-11:00	小諸市立美南カ丘小学校6年生	3	86	4	有	
		10:00-11:00	佐久市立野沢小学校6年生	3	107	6		
		10:45-11:45	佐久穂町立佐久東小学校6年生	1	7	2	有	
		12:00-13:00	松川村立松川小学校6年生	3	101	4	有	
		14:00-15:10	大田区立山王小学校6年生	3	91	8	有	
		15:35-16:25	学習院大学文学部1年研修	4	100	12	有	
5/20	金	9:00-10:10	佐久市立中佐都小学校6年生	2	60	2	有	
		9:30-10:50	長野市立古里小学校6年生	4	113	6	有	
		11:00-12:00	長野市立昭和小学校6年生	5	147	8	有	
5/21	土	9:30-10:30	松本市安原地区公民館		20		有	一般
		11:00-12:00	長野市中島東育成会		21	12		一般
5/24	火	10:30-11:30	千曲市立埴生小学校6年生	4	110	4	有	
		11:30-12:30	松本市立明善小学校6年生	3	82	4	有	
		11:30-14:10	佐久市立城山小学校6年生	3	72	4	有	体験勾玉づくり
5/25	水	10:00-11:00	岡谷郷土史会(岡谷市)		23		有	一般
		10:30-12:00	長野市立篠ノ井東小学校6年生	2	61	3	有	
		12:30-13:30	練馬区立大泉学園緑小学校6年生	3	102	8	有	
5/26	木	9:30-10:30	坂城町立南条小学校6年生	2	71	4	有	
		9:40-10:50	中野市立豊井小学校6年生	1	25	3	有	
		10:15-11:15	稲荷山養護学校中等部3年生	1	16	9	有	
		14:20-15:20	西東京市けやき小学校6年生	3	118	10	有	
5/27	金	9:00-10:00	長野市立三本柳小学校6年生	4	141	6	有	
		10:00-11:00	松本市立開智小学校6年生	3	88	4	有	
		10:30-11:30	上田市立丸子中央小学校6年生	3	90	4	有	
		11:05-12:05	坂本公民館生涯学習(群馬県松井田町)		25	3	有	一般
		11:30-12:30	千曲市立戸倉小学校6年生	2	53	3	有	
		12:00-14:40	野沢温泉村立野沢温泉小学校6年生	1	28	2	有	体験勾玉づくり
		13:00-14:30	軽井沢町立東部小学校6年生	1	32	3	有	
5/31	火	9:00-10:20	小布施町立栗ヶ丘小学校6年生	4	127	5	有	
		10:30-14:20	安曇野市立豊科南小学校6年生	4	116	6	有	
		10:30-12:00	長野広域連合信州新町デイサービスセンター		35	15	有	一般
		11:30-14:00	中野区立新山小学校6年生	1	38	5	有	体験勾玉づくり
6/1	水	9:30-10:30	辰野町立辰野東小学校6年生	2	70	3	有	
		10:00-11:00	練馬区立北原小学校6年生	3	98	8	有	
		10:30-12:00	山ノ内町立山ノ内西小学校6年生	1	16	2	有	
		10:30-13:30	練馬区立南町小学校6年生	2	49	6		
		11:00-12:00	南長野幼稚園(長野市)	4	98	7	有	
		12:00-13:00	西東京市立東伏見小学校6年生	3	85	10	有	
		12:30-14:00	練馬区立豊玉第2小学校6年生	1	37	5	有	
		13:00-15:00	中野区立新井小学校6年生	4	137	9	有	
		13:00-14:00	宅老所たかちゃん家(池田町)		7	8		一般
		13:15-14:30	西東京市立芝久保小学校6年生	2	54	8	有	
6/2	木	9:30-11:45	須坂市立豊丘小学校6年生	1	18	1	有	体験銭づくり
		9:30-12:00	小川村立小川小学校6年生	1	21	2	有	体験勾玉づくり
		12:40-14:40	長野県小諸商業高校校定時制	1	22	2	有	
		13:20-14:20	喬木村立喬木第2小学校4年生	1	16	4	有	
		14:00-15:30	上田市立南小学校6年生	4	127	6	有	

6/3	金	9:15-10:45	松本市立清水小学校6年生	4	121	5	有	
		9:40-10:40	飯山市立常磐小学校6年生	1	16	2	有	
		10:30-11:40	須坂市立井上小学校6年生	1	34	2	有	
		11:00-12:00	上田市立西内小学校6年生	1	14	2	有	
		12:00-13:00	練馬区立開進第4小学校6年生	?	107	8		
		13:00-13:50	須坂市立小山小学校6年生	3	89	3		
		14:10-16:10	伊那市立伊那北小学校4年生	3	99	8	有	
6/5	日	11:00-11:40	桶川地域文化研究会(埼玉県桶川市)		22		有	一般
6/7	火	9:30-12:30	千曲市立五加小学校6年生	2	68	3	有	体験勾玉づくり
		9:30-10:40	西東京市立泉小学校6年生	1	40	6	有	
		9:30-10:45	長野市立篠ノ井西小学校6年生	4	139	6	有	
		10:50-12:20	中野市立平野小学校6年生	3	95	4	有	バックヤード見学
		11:30-12:30	練馬区立開進第2小学校6年生	2	60	8		
		11:30-13:00	長野市立鬼無里小学校6年生	1	15	2	有	
		12:00-14:00	佐久市立岩村田小学校6年生	6	187	10	有	
		12:30-14:00	安曇野市立明北小学校6年生	1	25	2	有	
6/8	水	9:30-10:30	飯綱町立三水第1小学校6年生	1	33	2	有	
		10:30-12:00	長野広域連合信州新町デイスターセンター		16	13	有	一般
		13:30-14:00	練馬区立光が丘四季の香小学校6年生	3	102	8	有	
6/9	木	9:00-11:30	佐久市立青沼小学校6年生	1	14	2	有	体験勾玉づくり
		10:00-13:00	中野区立上高田小学校6年生	2	40	6		体験アンギンづくり
		13:30-15:00	長野県岡谷東高等学校2学年	4	155	10		
6/10	金	9:30-11:00	西東京市立本町小学校6学年	2	42	8	有	
		10:00-11:00	練馬区立大泉南小学校6年生	4	152	10		
		10:30-14:30	須坂市立須坂小学校特別支援学級	1	7	3		体験勾玉づくり
		11:05-12:25	松本市立芝沢小学校6年生	3	82	5	有	
6/12	日	11:00-14:30	松代町西寺尾育成会(長野市)		22	17	有	体験勾玉づくり
6/14	火	9:00-12:00	練馬区立春日小学校6年生	4	46	6		体験アンギンづくり
		10:00-14:00	松本市立波田小学校6年生	5	161	8	有	
6/15	水	9:30-12:00	須坂市立日滝小学校6年生	2	57	2	有	体験勾玉づくり
		10:30-11:30	東春近公民館(伊那市)		20		有	一般
		10:30-11:30	練馬区立上石神井小学校6年生	3	94	9	有	
		12:30-14:00	中野区立桃花小学校6年生	3	82	8	有	
		12:30-13:30	練馬区立南田中小小学校6年生	1	38	6		
		12:30-13:30	練馬区立大泉第4小学校6年生	3	102	8	有	
6/16	木	9:30-11:00	松本市立中川小学校6年生	1	9	2	有	
		11:20-12:25	燕市立吉田南小学校6年生	3	86	9	有	
		13:00-14:20	山ノ内町立山ノ内東小学校6年生	2	47	2	有	
6/17	金	10:10-13:10	練馬区立関町北小学校6年生	3	99	8		体験勾玉づくり
		12:30-13:10	中野市立平岡小学校6年生	2	48	3	有	
6/21	火	10:00-11:30	上田市川西公民館		30	2	有	一般
		10:00-10:30	木島平村立木島平小学校6年生	2	40	4	有	
		12:30-13:30	宅老所たかちゃん家(池田町)		6	5		一般
		13:30-14:30	大田区立大森第1小学校6年生	3	83	9		
		14:00-15:00	西風間長寿クラブ(長野市)		30		有	一般
6/22	水	9:45-10:45	西東京市立谷戸第2小学校6年生	3	97	9	有	
		10:10-11:00	練馬区立石神井小学校6年生	3	92	8	有	
		12:00-13:00	練馬区立大泉西小学校6年生	2	57	6		

6/23	木	12:50-13:50	長野県犀峽高等学校2学年	2	52	3	有	
		14:10-15:40	千曲市立東小学校アプリコットタイム	1	23	1	有	春季展+折り紙
6/24	金	9:00-10:00	松本市立本郷小学校6年生	2	60	4	有	
		9:30-12:00	西東京市立保谷小学校6年生	3	82	9	有	体験勾玉づくり
		10:00-13:00	練馬区立光が丘夏の雲小学校6年生	3	103	7	有	
		13:10-14:10	茅野市老人クラブ(茅野市)		32		有	一般
6/25	土	10:00-11:00	団体		10		有	一般
6/29	水	9:30-11:00	信濃町立古間小学校6年生	1			有	
			信濃町立野尻湖小学校6年生	1			有	
			信濃町立富士里小学校6年生	1	78	8	有	
			信濃町立柏原小学校6年生	1			有	
			信濃町立古海小学校6年生	1			有	
		10:30-12:00	西東京市立碧山小学校6年生	3	79	8	有	
12:30-14:00	練馬区立大泉第2小学校6年生	4	158	11				
6/30	木	9:00-10:40	安曇野市立豊科東小学校6年生	2	51	2	有	
		11:10-12:20	坂城町立坂城小学校6年生	2	49	3	有	
7/1	金	9:40-13:20	練馬区立大泉第1小学校6年生	3	86	8		体験勾玉づくり
		10:30-12:00	軽井沢町立中部小学校6年生	3	92	4	有	
		11:00-12:20	小諸市立坂の上小学校6年生	2	63	3	有	
7/5	火	9:00-14:30	生坂村立生坂小学校6年生	1	18	3	有	体験勾玉づくり
		10:40-11:40	佐久市立望月小学校6年生	3	81	6	有	
7/6	水	9:30-10:30	松本市立奈川中学校1・2年生	2	9	6	有	
		10:00-10:30	練馬区立大泉北小学校6年生	3	112	8		
		10:00-12:00	練馬区立大泉桜学園6年生	2	68	8		体験勾玉づくり
		10:30-12:00	練馬区立谷原小学校6年生	3	82	6		
		11:25-12:15	練馬区立練馬第3小学校6年生	2	64	7		
		13:00-14:30	中野区立桃園第2小学校5年生	4	146	7		
7/7	木	10:00-12:30	松本市立鎌田小学校6年生	5	148	5	有	
		11:00-14:20	佐久穂町立佐久西小学校6年生	1	27	2	有	体験勾玉づくり
		13:30-14:30	上越市立大町小学校5年生・6年生	2	58	2	有	
		14:10-15:40	千曲市立東小学校アプリコットタイム	1	23	1	有	バックヤード見学+土器・石器をさわろう
7/8	金	9:30-12:00	小海町立小海小学校6年生	1	40	4	有	体験勾玉づくり
		9:30-12:00	小海町立北牧小学校7年生	1			有	体験勾玉づくり
		9:30-11:00	松本市立並柳小学校6年生	3	76	3	有	
		11:05-12:25	上田市立菅平小学校6年生	1	10	2	有	
		12:00-13:00	練馬区立田柄小学校6年生	3	92	9	有	
7/12	火	9:00-14:20	安曇野市立穂高北小学校6年生	5	143		有	体験勾玉づくり
7/13	水	9:40-12:15	西東京市立東小学校6年生	2	54	9	有	
		12:00-13:30	練馬区立練馬東小学校6年生	3	107	8	有	
		12:00-13:00	練馬区立大泉小学校6年生	2	73	8		
7/14	木	9:00-10:00	川上村立川上第一小学校6年生	1	32	2		
7/15	金	9:30-12:30	西東京市立保谷第1小学校6年生	2	73	7	有	体験勾玉づくり
		10:30-12:00	安曇野市立穂高西小学校6年生	3	75	5	有	
7/17	日	13:30-15:00	桐朋中学校1年生(国立市)	6	268	16	有	
7/21	木	13:45-14:45	佐久市立田口小学校6年生	2	46	4	有	
		12:00-13:00	練馬区教育委員会		23		有	一般

7/22	金	9:00-10:00	坂城町立村上小学校6年生	1	24	2	有	
		9:10-10:10	辰野町立辰野西小学校6年生	3	93	5	有	
		10:30-12:00	松本市立今井小学校6年生	2	46	2	有	
7/24	日	14:30-15:00	國學院大學栃木中学校1年生	2	53	4		
7/26	火	9:50-11:00	長野県松本養護学校	2	14	10		バックヤード見学
7/27	水	9:00-12:30	福島県伊達市小学生・保護者サマーキャンプ		96	10	有	一般
7/29	金	9:50-11:40	鴻巣市立田間宮小学校5年生	3	93	7	有	
7/31	日	10:30-14:30	綿内小学校岩崎育成会(長野市)		20	3	有	体験勾玉づくり
		14:00-16:30	帝京大学中学校1年生	5	132	10		体験勾玉づくり
8/6	土	11:00-12:00	綿内町区育成会(長野市)		68		有	一般
		12:15-13:30	武石地域解放子ども会(上田市)		9		有	一般
8/18	木	13:00-14:30	山手学院3~6年生(横浜市)	4	120	14		
8/20	土	15:40-17:00	座光寺公民館(飯田市)		31		有	一般
8/21	日	13:00-14:00	学習院大学1年生	1	20	1		
8/24	水	9:00-10:20	飯山市立飯山小学校6年生	3	84	5	有	
		9:00-10:00	東御市立北御牧小学校6年生	2	38	4	有	
		9:00-10:00	栄村立栄小学校6年生	1	13	2	有	
		9:10-10:10	佐久市立高瀬小学校6年生	1	32	2		
		9:30-10:30	須坂市立旭ヶ丘小学校6年生	2	39	2		
		10:00-11:00	上田市立西小学校6年生	3	87	6	有	
		10:00-11:00	白馬村立白馬南小学校6年生	1	17	3		
		11:00-11:40	小諸市立野岸小学校6年生	2	63	5	有	
		11:00-11:50	佐久市立東小学校6年生	3	75	4	有	
		11:00-12:00	大町市立八坂小学校6年生	1	11	3	有	
		11:00-12:00	上田市立塩田西小学校6年生	2	39	3		
		13:10-13:50	立科町立立科小学校6年生	3	75	5		
		13:20-14:10	南箕輪村立南部小学校6年生	1	28	3		
		13:30-14:30	佐久市立岸野小学校6年生	2	39	3	有	
		13:40-14:40	飯山市立秋津小学校6年生	1	24	3	有	
8/25	木	9:00-10:00	中野市立永田小学校6年生	1	15	2	有	
		9:00-10:00	須坂市立森上小学校6年生	3	75	4	有	
		10:00-11:00	大町市立美麻小学校6年生	1	12	2	有	
		10:00-12:00	大町市立大町北小学校6年生	3	81	5	有	
		10:15-12:30	若穂地区住民自治協議会(長野市)		25	10	有	一般・体験銭づくり
		11:30-12:30	小諸市立千曲小学校6年生	1	28	3	有	
		12:00-13:00	東御市立祢津小学校6年生	2	48	3		
		12:50-13:40	大町市立大町西小学校6年生	2	64	5	有	
		12:50-13:40	佐久市立平根小学校6年生	2	37	3	有	
		13:30-14:30	須坂市立高甫小学校6年生	1	31	3	有	
		14:10-15:00	中野市立科野小学校6年生	1	21	2		
		14:30-15:30	筑北村立本城小学校6年生	1				
		14:30-15:30	筑北村立坂北小学校6年生	1	46	9		
		14:30-15:30	筑北村立坂井小学校6年生	1				
		14:30-15:30	上田市立清明小学校6年生	2	47	4		
		14:40-15:20	麻績村立麻績小学校6年生	1	27	2		
15:00-16:00	佐久市立臼田小学校6年生	2	43	5				

8/27	土	10:00-11:15	信濃町公民館古間支館		30		有		一般
8/28	日	11:00-12:00	魚津市立経田小学校6年生	3	62	7			
8/31	水	10:30-12:00	お茶の水大学付属小学校6年生	4	125	8	有		
		14:00-15:30	木島平村公民館高齢者学級		25		有		一般
9/2	金	11:00-12:30	須坂市立日野小学校6年生	2	60	3	有		
9/4	日	10:00-11:00	団体(須坂市)		10		有		一般
		11:00-12:00	団体(箕輪町)		20		有		一般
9/7	水	19:45-11:30	練馬区立旭町小学校6年生	4	112	17	有		
9/8	木	10:00-11:00	西東京市立柳沢小学校6年生	3	75	7			
9/9	金	10:10-11:45	塩尻ロマン大学(塩尻市)		90	3	有	有	一般
		10:50-12:10	長野県飯山養護学校中等部1年生	1	11	7			
		12:50-13:35	松本市立波田中学校松原分校	1	12	12			
9/14	水	10:00-11:20	西東京市立向台小学校6年生	3	120	7	有		
		10:45-12:00	中野区立啓明小学校5年生	2	68	10	有		
		12:30-13:45	中野区立啓明小学校6年生	2	67		有		
9/16	金	9:30-12:50	西東京市立保谷第2小学校	3	82	10			体験勾玉づくり
9/22	木	15:30-16:30	信毎観光		41				一般
9/27	火	12:30-13:40	大町市立大町南小学校6年生	3	77	4	有		
9/28	水	9:30-11:00	東御市郷土史研究会		20	1	有		一般
		9:40-11:00	西東京市立栄小学校6年生	2	73	8	有		
		10:40-13:00	中野区立塔山小学校5・6年生	4	117	10			体験勾玉づくり
9/29	木	10:40-11:20	長野県シニア大学北信学部1学年	1	40		有	有	一般
		9:10-14:55	山ノ内町立北小学校5・6年生	2	16	3	有		体験勾玉づくり・バックヤード見学
		13:00-14:30	部落解放愛する会小山市協議会(栃木県小山市)		70		有		一般
		13:40-14:40	上田市立神川小学校6年生	3	95	4			
9/30	金	13:00-14:00	岡谷市立神明小学校6年生	2	69	3	有		体験勾玉づくり
		11:20-12:20	西東京市立田無小学校6年生	3	102	12	有		
		10:00-13:30	大田区立梅田小学校6年生	4	149	11			
10/1	土	13:00-14:00	更埴地区教育研究会社会科研究会(千曲市)		13		有		一般
10/4	火	12:40-13:50	飯山市立東小学校5・6年生	2	23	4	有		
10/5	水	9:00-10:20	千曲市立上山田小学校6年生	2	49	3	有		
		9:00-10:30	千曲市商工会議所		20		有		一般
		10:45-12:45	清野子どもプラザ(長野市)		32	4	有		体験銭づくり
		10:30-11:30	松代町豊栄児童館(長野市)		24	6	有		
10/6	木	9:00-10:00	山ノ内町立山ノ内南小学校6年生	1	23	2	有		
		9:30-10:30	鼎歴史を学ぶ会(飯田市)		21		有		一般
		10:30-12:00	中野市立延徳小学校5・6年生	2	71	5	有		
		10:30-11:30	男女共同参画をめざす会		18		有		一般
		14:10-15:40	千曲市立東小学校アプリコットタイム	1	23	1	有		秋季企画展+絵を描こう
10/7	金	9:20-15:00	中野市立中野小学校6年生	5	164	9	有		体験勾玉づくり
		11:30-12:30	長野県長野吉田高校1学年	7	280	14			
		13:30-15:30	東御市立滋野小学校6年生	2	52	2	有		

10/12	水	10:00-10:40	中野区立谷戸小学校5・6年生	4	134	12			
		10:50-12:30	伊那西高校1学年(伊那市)	5	160	7	有		
		13:00-15:00	長野県シニア大学長野学部	1	100	2	有	有	一般
		14:00-16:00	長野県須坂高校1学年	1	31	1			バックヤード見学
10/13	木	9:00-10:30	上田市立浦里小学校6年生	1	22	2			
		9:10-14:45	長野市立寺尾小学校6年生	1	21	2	有		体験勾玉づくり
		9:30-10:30	長野市立象山保育園	1	59	9			
		13:00-14:30	長野市立綿内保育園	1	36	4			
		13:00-15:00	長野県シニア大学長野学部	1	100	2	有	有	一般
		14:30-15:00	北信地区社会教育研究大会		100		有		一般
10/14	金	9:40-10:30	上山田保育園(千曲市)	1	26	3			
		12:50-13:50	千曲川犀川緑地連絡会(千曲市)		23		有		一般
		13:00-14:30	佐久市立浅科小学校6年生	2	57	3	有		
		13:30-14:30	佐久穂町立八千穂小学校6年生	2	46	2	有		
10/18	火	9:30-10:15	JA中野市生きがい農業者の会(中野市)		45		有		一般
		13:30-15:30	長野県シニア大学佐久学部	1	97	3	有	有	一般
		15:30-16:00	松本市立島立小学校6年生	2	48	4	有		
10/19	水	11:10-13:10	中野区立多田小学校5・6年生	4	97	8	有		体験勾玉づくり
10/20	木	12:40-14:40	千曲市立八幡小学校6年生	2	50	4	有		
		13:30-15:00	長野市第2地区民生児童委員協議会		24		有		一般・ビデオ見学
		14:30-15:30	高山村黒部はつらつ会		15		有		一般
		14:35-15:35	佐久市立中込小学校6年生	3	82	4			
10/21	金	10:15-11:15	南佐久郡老人クラブ連合会		24		有		一般
		11:00-12:00	松本市西部公民館		29				一般
		12:10-13:00	高山村立高山小学校6年生	3	73	3			
		14:30-15:30	SBS学苑(静岡県)		18				一般
10/23	日	10:00-11:00	飯田歴史探訪の会(飯田市)		15		有		
10/25	火	13:20-14:20	南相木村立南北相木小学校6年生	1	22	3	有		
10/26	水	9:40-10:40	長野県稲荷山養護学校小学部5・6年生	1	21	11			
		10:30-11:30	矢久老人クラブ(松本市)		26		有		一般
		14:00-15:00	信州新町公民館(長野市)		30	3		有	一般
10/28	金	11:00-12:10	東御市立和小学校6年生	3	84	3	有		
		13:30-14:50	御代田町立御代田北小学校6年生	2	58	2	有		
		13:50-15:20	上田市立本原小学校6年生	2	49	2	有		
10/29	土	15:00-16:00	信州名匠会		30		有		一般
11/8	火	9:10-10:40	池田町立会染小学校6年生	2	40	3	有		
		11:00-12:00	飯山市立泉台小学校6年生	1	29	2	有		
11/9	水	15:10-16:10	本郷支所年金友の会(松本市)		97				一般
11/10	木	13:30-14:20	佐久穂町立佐久中央小学校6年生	1	30	2	有		
11/11	金	14:00-15:00	松代公民館(長野市)		11	3			一般
		14:00-14:30	松ノ根会		13				一般
11/13	日	10:00-10:30	岡本池水利組合		10				一般
11/17	木	9:50-10:50	団体		17				一般
11/18	金	9:15-11:15	長野県稲荷山養護学校中等部1・2・3学年	1	7	3			
		14:00-15:00	長野県下諏訪向陽高等学校1学年	1	33	2	有		
11/22	火	12:45-14:00	長野市立豊野東小学校6年生	2	38	2	有		
11/23	水	15:30-17:00	千曲国際交流協会(千曲市)		23	7	有		一般

11/25	金	9:50-10:50	団体(長野市)		8		有	一般
		10:00-14:40	長野県野沢南高等学校1学年	3	122	6		
11/26	土	10:00-12:00	塩尻東地区センター(塩尻市)		30			一般・バックヤード見学
11/27	日	10:00-11:00	三ヶ島地区区長会(埼玉県所沢市)		20		有	一般
11/29	火	8:50-11:30	軽井沢町立軽井沢西部小学校6年生	2	55	3	有	
		10:00-11:00	旧大岡村四カ村老人クラブ(長野市)		15		有	一般
11/30	水	11:10-11:50	岸観光(群馬県高崎市)		7		有	一般
12/1	木	10:00-11:30	箕輪町・辰野町教育委員		13		有	一般・バックヤード見学
12/2	金	9:30-11:50	上田市立傍陽小学校6年生	1	17	1	有	体験銭づくり
		13:30-14:30	大田市更生保護女性会		36		有	一般
12/7	水	9:45-10:45	医療生協桐生診療所(群馬県桐生市)		20			一般
		10:15-11:15	博仁会桜荘		8			一般
12/8	木	13:45-14:45	県議会文化芸術議員懇談会		13		有	一般
12/9	金	14:30-16:00	塩尻市小中学校教頭会		15		有	一般
12/11	日	10:50-11:50	日本エレベーター製造株式会社(埼玉県)		18		有	一般
12/13	火	10:30-11:30	松本市笹賀地区人権啓発推進協議会		20			一般
12/14	水	13:30-14:30	伊那市創造館(伊那市)		3		有	一般
12/16	金	14:00-15:00	箕輪町立箕輪北小学校6年生	1	24	1	有	
12/17	土	9:30-11:00	佐久長聖中学校1年生	1	40	2	有	
		13:30-15:30	松本大学松商短期大学部	1	15	2	有	バックヤード見学
12/18	日	14:00-15:00	塩尻市立丘中学校剣道部		28	2		
12/21	水	12:45-14:00	飯山市立木島小学校6年生	1	21	2	有	
1/5	木	14:00-15:00	東御市教育委員会 図書館講座		15		有	
1/14	土	9:30-11:00	佐久長聖中学校1年生	1	23	2	有	
1/20	金	10:30-12:00	稲荷山幼稚園(千曲市)	1	54	4		
1/27	金	11:10-12:10	305会(松本市)		23		有	一般
2/4	土	9:30-11:00	佐久長聖中学校1年生	1	39	2	有	
2/5	日	13:45-16:00	松代第6ブロック育成会(長野市)		18	16	有	
2/7	火	10:30-11:45	梓川公民館(松本市)		22		有	一般
2/9	木	13:00-16:00	北信高等学校図書館協議会		26		有	一般・体験銭づくり・バックヤード見学
		15:10-16:10	信更地区人権教育推進委員会(長野市)		16			一般
2/15	水	10:00-11:00	松本市庄内地区人権啓発推進協議会		25		有	一般
		13:00-14:00	更北同促協(長野市)		6			一般
2/18	土	14:30-15:00	倉科公民館(千曲市)		10		有	一般
2/21	火	10:00-11:30	千曲市立埴生小学校3年生	3	91	4	有	
2/22	水	13:30-15:30	篠ノ井かがやきひろば郷土史同好会(長野市)		15		有	一般
2/25	土	9:30-11:00	佐久長聖中学校1年生	1	39	2	有	
3/6	火	14:30-15:30	本郷地区人権啓発推進会議(松本市)		30		有	一般
3/8	木	12:30-15:00	松代幼稚園親子レク(長野市)		48	2	有	一般・体験銭づくり
3/13	火	9:00-11:00	國學院大學博物館学受講学生		28	3	有	バックヤード見学
		13:10-14:40	須坂市生涯学習・歴史と文化クラブ		26		有	一般
3/22	木	13:00-14:00	ほっとライフステーション桃の郷		15	13		一般
3/27	火	10:30-11:30	神科中学校3年D組同級会(上田市)		13		有	一般
3/28	水	9:40-11:00	南牧村教育委員会		7		有	一般

2 講演会

日 時	テーマ	講 師	参加者数
5月29日	小和田哲男講演会① 信濃戦国武将の実力 ～お江が生きた時代を読み解く～	静岡大学名誉教授 小和田哲男	380
6月11日	春季展講演会① 徳川家康と依田信蕃・松平康国 ～佐久・諏訪郡の戦国・織豊期～	国立歴史民俗博物館教授 井原今朝男	180
6月25日	春季展講演会② かたりつがれた武家の由緒	国立歴史民俗博物館教授 久留島浩	163
7月30日	夏季企画展講演会① 市河文書と山本勘助	山梨県立博物館学芸員 西川広平	133
8月20日	夏季企画展講演会② 信濃・越後の南北朝内乱？信濃川・千曲川流域のネットワーク	松本蟻ヶ崎高等学校教諭 村石正行	140
10月16日	秋季企画展講演会 近代の観光と信州の温泉地	群馬大学教育学部教授 関戸明子	34
10月23日	小和田哲男講演会② 信濃戦国武将の興亡 ～お江が生きた時代を読み解く～	静岡大学名誉教授 小和田哲男	165
1月7日	冬季展講演会 謎を追え、明治の道づくり ～図面は語る、馬車道・蚕糸・左側通行～	長野県上田建設事務所長 山浦直人	153

3 講座

(1) やさしい信濃の歴史講座 『大地に刻まれた信濃の歴史』

日時	テーマ	講師	参加者数
11月19日	攻める武田、守る村上、謀る真田	高田 実	79
	蚕糸王国の御殿からみえるもの	塚田 博之	
12月10日	ナウマンゾウと旧石器時代の人びと	土屋 積	118
	松本城 -最古の天守閣はどのようにつくったか	白沢 勝彦	
1月14日	岩陰の縄文人の暮らしをさぐる	賛田 明	165
	善光寺再建力 -信仰・経営・宣伝-	山崎 会理	
1月21日	大室古墳群を語る	西山 克己	132
	発電する重要文化財「読書発電所」	林 誠	
2月4日	縄文王国・信州の繁栄	水沢 教子	122
	蛇口をひねると水が出た！-長野市往生地浄水場	下 育郎	
2月18日	オリンピック・スタジアムの下は平安の大集落	傳田 伊史	141
	明治人がバルコニー付の学校をつくりたかったわけ	霜田 英子	
3月3日	安楽寺八角三重塔から“信州の鎌倉”を探る	塚田 直道	203
	宿場そぞろ歩きのコツ -格子戸の向こうに江戸を見よう-	青木 隆幸	
3月17日	屋代遺跡に郡衙はあったか-古代のお役所-	原 明芳	176
	姨捨の棚田と田毎の月-つくられた景観-	福島 正樹	

(2) 考古学講座 『信州の三万年をたどる』

月日	テーマ	講師	参加者数
5月21日	三万年前の狩人-氷河時代の人びと-	土屋 積	54
6月18日	発掘から見た中世の人びと-鍋・窯・銭そして-	原 明芳	52
7月16日	狩猟採集の定住生活-縄文文化・森と川の恵み-	土屋 積	46
9月17日	稲作と金属の時代へ-弥生時代の技術と社会	土屋 積	46
10月22日	遺跡探訪「上毛の遺跡・博物館」	土屋 積・他	37
11月12日	邪馬台国から古代国家へ-王墓の出現と終焉-	土屋 積	35

(3) 古文書講座

①古文書講座（初級）

日時	テーマ	講師	参加者数
A 8月6日(土)	古文書の初歩Ⅰ	青木 隆幸(歴史館)	26
B 8月18日(木)	古文書を学ぶ旅によろこそ!		34
A 9月3日(土)	古文書の初歩Ⅱ	青木 隆幸(歴史館)	24
B 9月15日(木)	「奉公人請状」に挑戦!		34
A 10月1日(土)	古文書の初歩Ⅲ	青木 隆幸(歴史館)	25
B 10月20日(木)	「借用証文」に挑戦!		32
A 11月5日(土)	古文書の初歩Ⅴ	傳田 伊史(歴史館)	21
B 11月17日(木)	江戸庶民の生活をかいま見る その1		29
A 12月3日(土)	古文書の初歩Ⅴ	傳田 伊史(歴史館)	22
B 12月15日(木)	江戸庶民の生活をかいま見る その2		30

②古文書講座（中級）

日時	テーマ	講師	参加者数
A 8月6日(土)	中世文書を読むⅠ	傳田 伊史(歴史館)	41
B 8月18日(木)	小川庄関係文書		37
A 9月3日(土)	中世文書を読むⅡ	傳田 伊史(歴史館)	36
B 9月15日(木)	「市河文書」鎌倉～室町時代		39
A 10月1日(土)	中世文書を読むⅢ	傳田 伊史(歴史館)	30
B 10月20日(木)	「市河文書」戦国時代		36
A 11月5日(土)	近世文書を読むⅠ	青木 隆幸(歴史館)	41
B 11月17日(木)	弘化大地震		32
A 12月3日(土)	近世文書を読むⅡ	青木 隆幸(歴史館)	40
B 12月15日(木)	続 弘化大地震		37

③古文書講座（上級）

日時	テーマ	講師	参加者数
5月28日(土)	上田問屋日記を読む	尾崎 行也 (元長野県史常任参与)	24
6月25日(土)	上田問屋日記を読む	尾崎 行也 (元長野県史常任参与)	26
7月23日(土)	上田問屋日記を読む	尾崎 行也 (元長野県史常任参与)	23
8月27日(土)	松代藩真田家文書を読む	古川 貞雄 (元長野県史主任編纂委員)	25
9月24日(土)	松代藩真田家文書を読む	古川 貞雄 (元長野県史主任編纂委員)	25

4 歴史館セミナー

(1) 平成 22 年度歴史館研究報告

研究紀要第 17 号発表を解説。

日 時	テーマ	講 師	参加者数
6 月 4 日 13:30～ 16:00	信濃の中の木曾	福島 正樹	50
	北島喜助「明治二十七八年之役 征清従軍 戦闘日誌」	青木 隆幸	
	信濃出土の古代銭貨の用いられ方とそれが意味すること	西山 克己	
	遺構土壌の水洗選別法による屋代遺跡群の縄文中期聚落における生業活動の再検討	水沢 教子	
	屋代遺跡群出土土器胎土の検討	水沢 教子	
	信濃の陶硯	原 明芳	

(2) 信濃古代史の再構築に向けて —東京大学史料編纂所との共同研究中間報告—

「信濃史料」刊行 60 周年を機に、信濃古代史の再構築に向けて東京大学史料編纂所と 2 年間の共同研究を開始した（本年報 P59 参照）。

主催：東京大学史料編纂所・長野県立歴史館 後援：信濃史学会

日 時	テーマ	講 師	参加者数
3 月 11 日 13:30～ 16:00	「信濃史料」「長野県史」と信濃古代史	福島 正樹	90
	出土資料からみえる古代の信濃	傳田 伊史	
	信濃の牧と駒牽の新史料	山口 英男 (東京大学)	
	新出史料による「信濃史料」所収古代史料の読み直し	田島 公 (東京大学)	

5 大人の遠足

(公財) 八十二文化財団との共催講座。知る・見る・歩くをコンセプトに事前学習と現地見学の二部構成で実施。

(1) 事前学習 ①

日 時	場 所	テーマ	講 師	参加人数
9月29日(木) 14:00~16:00	上田市民会館大会議室	蚕糸王国信州 と糸都岡谷	塚田博之	79
9月30日(金) 14:00~16:00	八十二別館4階AV教室			79

(2) 事前学習 ②

日 時	場 所	テーマ	講 師	参加人数
10月5日(水) 14:00~16:00	八十二別館4階AV教室	蚕糸王国を 築いた人々	塚田博之	72
10月6日(木) 14:00~16:00	上田市民会館大会議室			72

(3) 現地見学「岡谷近代化遺産を歩く」

日 時：平成23年10月12日(水) 8:30~17:00

見学場所：岡谷蚕糸博物館、旧林家住宅、宮坂製糸場

講 師：小口聡美(市立岡谷蚕糸博物館)、塚田博之、宮坂照彦((株)宮坂製糸場)

参加人数：37名

6 飯田市美術博物館連携講座

日 時	テーマ	講 師	参加者数
1月15日 13:30~ 15:30	発掘調査からみた弥生時代の墓制 —伊那谷を中心に—	山下 誠一 (上郷考古博学芸員)	60
	文字資料からみる古代の死生観	傳田 伊史	
1月29日 13:30~ 15:30	南信州の経塚	岡田 正彦 (上郷考古博館長)	57
	発掘からみた中世の人びと —鍋・釜・銭そして—	原 明芳	

2月12日 13:30~ 15:30	近世大名と能 ー岡山県池田家と飯田藩堀家の能楽 史料をふまえてー	西脇 藍 (飯田市美術博物館専 門研究員)	65
	松本城ー最古の天守閣はどのように つくったかー	白沢 勝彦	

場 所：飯田市上郷考古博物館研修室

7 考古学セミナー

(1) 長野県考古学会との共催による。

日時	テーマ	講師	参加人数
5月15日 13:00~15:30	記念講演 横須賀考古学会の歩み 遺跡報告会 ① 佐久市北裏遺跡群 ② 佐久市地家遺跡 ③ 千曲市東條遺跡	小川裕久(横須 賀考古学会) 谷 和隆(長野 県埋蔵文化財セ ンター) 若林 卓(同) 町田勝則(同)	79

(2) 千曲市森將軍塚古墳館との共催による。

日時	テーマ	講師	参加人数
9月10日 13:30~15:00	六角宝幢の造立とその後	町田勝則(長野 県埋蔵文化財セ ンター)	72

(3) 「信濃の弥生文化を語る -柳沢遺跡からのおくり物-」をテーマに、長野県考古学会との共催による。

	テーマ	講師	参加人数
11月26日 13:30~16:30	基調発表 ①栗林式土器の地域性と広がり ②石器・石製品からみた栗林式の社会 ③栗林式期の墓地と構造 ④弥生集落と栗林式の社会 ⑤中野市柳沢遺跡	直井雅尚（松本市教育委員会） 馬場伸一郎（下呂市教育委員会） 青木一男（長野市立後町小学校） 小山岳夫（御代田町保健衛生課） 上田典男（長野県埋蔵文化財センター）	104
11月27日 9:30~15:00	討論 「信濃の弥生文化を語る」 総括講演 「信濃における弥生文化研究の到達点とこれから」	基調発表者及び町田勝則（長野県埋蔵文化財センター） 笹沢 浩（長野県遺跡調査指導委員）	74

8 近世史セミナー

信濃史学会、信州近世史セミナーの共催として実施。信濃の経済交流や文化交流に関する最新の情報を発信。

日 時	テーマ	講 師	参加者数
1月28日 13:00~ 16:10	研究発表1 北信濃に残る福澤諭吉関連史料をめぐって 研究発表2 横浜開港期における小県上田の生糸輸出	青木隆幸 阿部 勇 (上田歴史研究会長)	88

9 講習会

(1) 考古資料保存処理講習会

日 時	テーマ	講 師	参加者数
11月19日	土器・土製品の胎土分析	講義・実習：水澤 教子 質疑応答他：白沢 勝彦	27

(2) 文献史料保存活用講習会

日 時	テーマ	講 師	参加者数
11月10日 11日	文書修復技術の実習及び業務上の課題についての相談・指導	中島郁子(独立行政法人国立公文書館業務課修復係長) 阿久津智広(同 修復係員) 有友 至(同 修復専門員)	40

10 各種イベント

(1) ギャラリートーク・イベント

テーマ	内 容	開催日	参加者数
春季展ギャラリートーク①	「家譜の編纂 - 武士が由緒を語るワケ -」：山崎会理	23. 6. 5	28
春季展ギャラリートーク②	「信濃戦国武士の活躍 - 依田信蕃・松平康国 -」：福島正樹	23. 6. 12	30
春季展ギャラリートーク③	「お江の時代を生き抜いた武士 - 松平康真の一生 -」：山崎会理	23. 6. 19	61
春季展ギャラリートーク④	「発掘された戦国時代」：原 明芳	23. 6. 26	18
春季展ギャラリートーク⑤	「芦田信濃、信濃へ帰る - 家宝を伝えた武士の思い -」：山崎会理	23. 7. 3	67
夏休みイベント①	縄文人になって遊ぼう：原 明芳	23. 7. 31	12
夏休みイベント②	縄文人になって遊ぼう：原 明芳	23. 8. 7	12
秋季企画展ギャラリートーク①	「浮世絵に描かれた信州の観光地 - 江戸から明治へ -」：林 誠	23. 9. 25	5
秋季企画展ギャラリートーク②	「近代風景画の誕生 - 明治の水墨画と信州 -」：林 誠	23. 10. 2	7
秋季企画展ギャラリートーク③	「日本の近代登山のはじまり」：賛田 明	23. 10. 9	10
秋季企画展ギャラリートーク④	「描かれた温泉 - 療養から観光へ -」：林 誠	23. 10. 15	15
秋季企画展ギャラリートーク⑤	「戦前の諏訪地域の観光地」：原 明芳	23. 10. 23	2
秋季企画展ギャラリートーク⑥	「大正の浮世絵師たち - 近代木版画の魅力 -」：林 誠	23. 10. 30	8
秋季企画展ギャラリートーク⑦	「戦前の中信地方の観光地」：原 明芳	23. 11. 6	9
秋季企画展ギャラリートーク⑧	「信州の観光地イメージ100年の歩み（全体解説含む）」：林 誠	23. 11. 13	13
常設展ギャラリートーク①	「弥生時代のムラ」：西山克己	23. 11. 20	1
常設展ギャラリートーク②	「古代の役所」を解説：塚田直道	23. 12. 11	5
冬季展ギャラリートーク①	「関東大震災における信州人のマンパワー」：下 音郎	23. 12. 17	26
常設展ギャラリートーク③	「北国街道の宿と旅人」：山崎会理	24. 1. 15	21
冬季イベント①	大人のための和綴じ講習会：渡邊修行・下條みどり	24. 1. 19	9
冬季展ギャラリートーク②	「院庁下文や大文字の旗からわかること」：西山克己	24. 1. 22	16
冬季展ギャラリートーク③	「世界最古の磨製石器」：土屋 積	24. 1. 29	10
冬季イベント②	掛け軸をかけてみよう：林 誠	24. 2. 9	7
冬季展ギャラリートーク④	「田舎者のあこがれ緑釉陶器」：原 明芳	24. 2. 11	5
冬季イベント③	ギャラリーコンサート：長野二胡楽友会	24. 2. 12	80
冬季イベント④	赤外線で見ると：水沢教子	24. 2. 16	7
常設展ギャラリートーク④	「学校登山のはじまり」：塚田博之	24. 2. 19	5
冬季イベント⑤	親子日本昔話&ミニコンサート：読み聞かせグループ「ばびぶべば」・高田 実・下 音郎・水沢教子	24. 2. 26	30

(2) 体験学習(勾玉づくりほか)

No.	月/日(曜)	団体名	人数	体験内容
1	4月12日(火)	長野市犀陵中	2	勾玉
2	4月28日(木)	長野市川中島小	74	勾玉
3	5月2日(月)	上田市東塩田小	49	勾玉
4	5月2日(月)	長野市信州新町小	41	勾玉
5	5月3日(火)	GW石のアクセサリー	71	勾玉
6	5月4日(水)	GW石のアクセサリー	68	勾玉
7	5月5日(木)	GW石のアクセサリー	61	勾玉
8	5月6日(金)	白馬村白馬小	65	勾玉
9	5月10日(火)	長野市松ヶ丘小	70	勾玉
10	5月12日(木)	上田市長小	23	銭
11	5月13日(金)	太田区志茂田小	37	勾玉
12	5月17日(火)	安曇野市三郷小	193	勾玉
13	5月24日(火)	佐久市佐久城山小	72	勾玉
14	5月27日(金)	野沢温泉村野沢温泉小	29	勾玉
15	5月31日(火)	中野区新山小	38	勾玉
16	6月2日(木)	小川村小川小	22	勾玉
17	6月2日(木)	小諸商業高校定時制	16	勾玉
18	6月7日(火)	千曲市五加小	66	勾玉
19	6月9日(木)	佐久市青沼小	16	勾玉
20	6月9日(木)	中野区上高田小	45	アンギン
21	6月10日(金)	須坂市須坂小特支学級	10	勾玉
22	6月12日(日)	松代町西寺尾育成会	24	勾玉
23	6月14日(火)	練馬区春日小	25	アンギン
24	6月15日(水)	須坂市日滝小	55	勾玉
25	6月17日(金)	練馬区関町北小	101	勾玉
26	6月24日(金)	西東京市保谷小	82	勾玉
27	7月1日(金)	練馬区大泉第一小	87	勾玉
28	7月5日(火)	生坂村生坂小	20	勾玉
29	7月6日(水)	練馬区大泉桜学園小	70	勾玉
30	7月7日(木)	佐久穂町佐久西小	27	勾玉
31	7月8日(金)	小海町小海小北牧小	43	勾玉
32	7月12日(火)	安曇野市穂高北小	147	勾玉
33	7月15日(金)	西東京市保谷第一小	80	勾玉
34	7月31日(日)	綿内小岩崎育成会	20	勾玉
35	7月31日(日)	帝京大学中学校	130	勾玉
36	8月13日(土)	夏休み体験	22	勾玉・アンギン
37	8月14日(日)	夏休み体験	60	勾玉・アンギン
38	8月15日(月)	夏休み体験	47	勾玉・アンギン
39	9月16日(金)	西東京市保谷第二小	81	勾玉
40	9月29日(木)	山ノ内町北小	20	勾玉
41	9月30日(金)	岡谷市神明小	68	勾玉
42	10月7日(金)	中野市中野小	163	勾玉
43	10月13日(木)	長野市寺尾小	21	勾玉
44	10月19日(水)	中野区多田小	96	勾玉
45	11月3日(木)	将軍塚祭り	205	勾玉
46	11月18日(金)	稲荷山養護学校	6	銭
47	12月2日(金)	上田市傍陽小	18	銭
48	2月9日(木)	北信高校図書館協議会	22	銭
49	3月8日(木)	松代幼稚園親子	48	銭
	2011年計		計2910	

11 展示解説

事前に解説を申し込んだ団体を対象に展示解説を実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
学校	35	75	70	37	35	20	26	8	5	1	3	1
一般	6	4	10	1	6	7	17	11	9	2	9	5
小計	83	46	24	16	24	13	2	3	1	0	1	4

12 学校との連携

(1) 千曲市立東小学校への講師派遣

- ・総合的な学習の時間「アプリコットタイム」内の講座「歴史体験学習」で、年間9回にわたりまが玉づくりやアングイン編みなどの体験学習などの講師を務めた。

(2) 小諸市立芦原中学校への講師派遣

- ・文化祭(梅花祭)で、講座「石のアクセサリーづくり」の講師を務めた。

(3) 小学校でのまが玉づくり講師派遣

- ・長野市立五加小学校と長野市立川中島小学校でまが玉づくりの講師を務めた。

(4) 長野市立安茂里小学校への講師派遣

- ・学校とPTAの共催による「体験教室」で、児童および保護者を対象とした体験学習の講師を務めた。

(5) 長野県総合教育センターへの講師派遣

- ・研修講座〔中学校社会科歴史〕で、講義「身近な地域素材の教材化の講師を務めた。

(6) その他

- ・小学校、中学校、高校の団体見学に対する展示解説や体験学習指導(まが玉づくりやアングイン編み、銭のアクセサリーづくりなど)
- ・小学生や中学生からのレファレンス対応
- ・中学生の職場体験学習、高校生や大学生の就業体験学習の受け入れ
- ・中学生や高校生のボランティア受け入れ

13 実習

博物館実習

- ・実習期間 8月30日(火)～9月9日(金)
- ・実習生 村田奈々美(大谷大学)、田村 由姫(信州大学)、白倉 壱基(二松学舎大学)、柳沢 美里(静岡大学)、竹村 亮仁(京都橘大学)
- ・内 容 展示解説、企画展示の撤収と設営、体験学習(まが玉・あんぎん編み)、

レファレンス対応、パソコンによる広報用チラシの作成、図書整理、
遺物整理（石器・土器類）、保存処理（木器・金属器）、行政文書の
整理、目録作成、古文書の整理、目録作成、収蔵庫等の整理整頓

14 職場体験学習

6月25日（土）～26日（日）	
長野県蓼科高等学校2年生	1名
7月6日（水）～8日（金）	
千曲市立屋代中学校2年生	6名
7月21日（木）	
長野市立東部中学校2年生	3名
7月27日（水）～28日（木）	
長野清泉女学院中学校2年生	1名
8月11日（木）	
長野市立長野高等学校2年生	1名
8月13日（土）～14日（日）	
長野県長野東高等学校2年生	2名
8月31日（水）～9月2日（金）	
長野市立更北中学校2年生	5名
8月30日（火）～9月9日（金）	
長野大学3年生	1名
9月7日（水）～8日（木）	
千曲市立埴生中学校2年生	1名
10月12日（水）～13日（木）	
長野市立篠ノ井東中学校2年生	5名
10月13日（木）～14日（金）	
長野市立篠ノ井西中学校2年生	3名
10月14日（金）・15日（土）・21日 （金）・22日（土）・28日（金）・29日 （土）・11月11日（金）・12日（土）	
長野大学3年生	1名

15 サークル育成活動

○ 古文書愛好会

(1) 古文書探訪会

- ① 日 時 平成 23 年 10 月 26 日 (水)
- ② 見学場所 松本城・馬場家住宅・松本市歴史の里
- ③ 参加者 会員 34 名 事務局 (文献史料課員) 3 名 計 37 名
- ④ 参加費 4,000 円

(2) 古文書演習

- ① 実施日 1 月 27 日 (金) ~ 3 月 4 日 (日) まで毎週金・土・日に実施
- ② 実施に至るまで
11 月下旬: 今年度整理文書の選定 (購入年度の古いものを優先)
11 月下旬: 愛好会担当幹事と協議
12 月中旬: 会員へ通知発送
1 月中旬: 愛好会役員会で班分け等実施準備
- ③ 仮目録採り
小県郡芝生田村神津家文書
- ④ グループ学習会
上記古文書演習中の金・土・日 3 日間のうちの半日 (2 時間) を使って、グループごとに自分たちが整理した文書の中から適当なものを選んで学習した。
- ⑤ 参加者 延べ 385 名 (平均各回 21 名)

(3) 総会

- ① 日 時 3 月 4 日 (日) 午後 1 時 ~ 1 時 30 分
- ② 議 題
 - ・平成 23 年度古文書愛好会事業報告
 - ・平成 23 年度古文書愛好会会計現計報告
 - ・平成 23 年度古文書愛好会会計監査報告
 - ・平成 24 年度古文書愛好会事業計画案について
 - ・平成 24 年度古文書愛好会予算案について
 - ・平成 23・24 年度役員あいさつ

- ③ 参加者 会員 36 名 事務局 2 名 計 38 名

(4) 研修会

- ① 日 時 3 月 4 日 (日) 午後 1 時 ~ 1 時 30 分
- ② 講 演
「上田城下町小松屋佐七郎店の看板を読む」
元長野県史常任参与 尾崎行也氏

- ③ 参加者 会員 36 名 事務局 2 名 計 38 名

(5) 館蔵文書を読む会

「今井家文書の享和江戸開帳関係文書」の解説文を作成し、発表会を行った。

16 ボランティア活動

○ ボランティア参加者活動

- 1 長野県立歴史館ボランティアの会 平成 23 年 4 月 3 日 (日) 総会実施
- 2 「石のアクセサリーづくり」…5 月 3 日 (火) ~ 5 日 (木)
- 3 「夏休み歴史体験特別企画～石のアクセサリー・縄文コースターづくり～」…8 月 13 日 (土) ~ 15 日 (月)
- 4 森將軍塚まつり「勾玉づくり」…11 月 3 日 (木)

17 職員派遣（出前講座）

月日(曜日)	派遣先	内 容	参加人数	職 員
7/1	(金) 新規採用職員研修講座	「長野県の歴史」	55	林 誠
7/1	(金) 新規採用職員研修講座	「長野県の歴史」	55	塚田 博之
7/1	(金) 新規採用職員研修講座	「長野県の歴史」	55	下 育郎
7/1	(木) 東小アプリコットタイム	石のアクセサリ作り	23	塚田 博之
7/1	(土) 五加小学校	石のアクセサリ作り	30	塚田 博之 林 誠
7/1	(金) 市立長野高校「ながのろじー」	古代の信濃	35	傳田 伊史
7/2	(土) 伊那市創造館企画展講座	修二が見た亜米利加	150	塚田 博之
8/3	(水) 埋蔵文化財センター	考古学チャレンジ教室	94	西山 克己
8/4	(木) 埋蔵文化財センター	考古学チャレンジ教室	92	贄田 明
8/25	(木) 東小アプリコットタイム	拓本製作	24	贄田 明
9/2	(金) 長野県神社庁大北支部連合大会記念講演	古代の神衣祭と麻績	180	傳田 伊史
9/2	(金) 市立長野高校「ながのろじー」	善光寺成立史と伽藍	35	福島 正樹
9/10	(土) 長野西高校梶の葉セミナー	遺跡に刻まれた地震の脅威	40	西山 克己
9/17	(土) 長野西高校梶の葉セミナー	古代信濃の大災害	40	傳田 伊史
9/20	(火) 長野県シニア大学佐久学部	郷土の歴史と文化	111	原 明芳
10/1	(土) 芦原中学文化祭	勾玉づくり	33	西山 克己 贄田 明
10/1	(土) 長野西高校梶の葉セミナー	長野空襲恐怖の爪痕	40	原 明芳
10/3	(月) 長野県短期大学講座	「地域と文化」原始	85	贄田 明
10/7	(金) 川中島小学校体験交流講座	勾玉づくり	15	西山 克己
10/7	(金) 塩筑教育課程研究協議会	古い町並みから歴史を見る～城下町散歩～	50	原 明芳
10/8	(土) 長野西高校梶の葉セミナー	生誕200年、象山が遺したもの	40	青木 隆幸
10/17	(月) 長野県短期大学講座	「地域と文化」古代	85	塚田 直道
10/22	(土) 南箕輪村神子柴地区文化祭	神子柴遺跡から出土した石器群の特徴	35	贄田 明
10/24	(月) 長野県短期大学講座	「地域と文化」中世	85	高田 実
11/3	(木) 森將軍塚まつり青空教室	仁和の大洪水	50	原 明芳
11/7	(月) 長野県短期大学講座	「地域と文化」近世	85	山崎 会理
11/10	(木) 全国衛生化学技術協議会年会	幕末の先覚者☆世界を見つめた佐久間象山	280	山崎 会理
11/18	(金) 市立長野高校「ながのろじー」	長野の今と昔～長野県・市の成立から現代～	35	高田 実
11/25	(金) 市立長野高校「ながのろじー」	学校登山のはじまり	35	塚田 博之
12/2	(金) 市立長野高校「ながのろじー」	太平洋戦争と北信地区の戦争遺跡	35	原 明芳
3/24	(土) 須坂市上八日町史跡保存会講演会	信州の渡来系文化と八丁鎧塚古墳	40	西山 克己

Ⅲ 共催事業

月 日	共 催 事 業	共 催 団 体	参加人数
4月1日～ 5月15日	速報展「長野県の遺跡発掘2011」	県埋蔵文化財センター	9141名
5月15日	考古学セミナー①	県埋蔵文化財センター	79名
5月29日	小和田哲男講演会①	読売新聞長野支局	380名
9月10日	森將軍塚古墳館企画展講演会	森將軍塚古墳館	72名
9月29・30日	「大人の遠足」事前学習① 上田・長野	八十二文化財団	79名
10月5・6日	「大人の遠足」事前学習② 上田・長野	八十二文化財団	72名
10月12日	「大人の遠足」現地見学 岡谷	八十二文化財団	37名
10月23日	小和田哲男講演会②	読売新聞松本支局	165名
11月3日	森將軍塚まつり	森將軍塚まつり実行委員会	574名
11月10・11日	文献史料保存活用講習会	長野県史料保存活用連絡協議会	114名
11月26日	考古学セミナー②	長野県考古学会	104名
11月27日	考古学セミナー③	長野県考古学会	74名
1月28日	近世史セミナー	信濃史学会・近世史セミナー	88名
2月7・8日	県博物館等関係職員研修会	県教育委員会・県博物館協議会	142名
3月4日	古文書研修会	長野県立歴史館古文書愛好会	36名
3月11日	歴史館セミナー② 信濃古代史の再構築に向けて	東京大学史料編纂所	90名
3月17日～ (5月13日)	速報展「長野県の遺跡発掘2012」	県埋蔵文化財センター	1429名 (全期間＝ 10,659名)

IV 出版

1 長野県立歴史館たより

(1) 夏号 vol. 67 表紙 「源頼朝像」
(甲斐善光寺蔵)

平成23年6月17日発行 A4版、8頁(オールカラー)

主な内容：夏季企画展(「激動を生き抜く～信濃武士市河氏の400年～」)、文献史料を読む(「伝え遺された文書たち」)、歴史館さんぽ「閲覧室へいらっしゃい」、考古資料をよむ(「旧石器が日本最古の重要文化財に」)、常設展示室から(「4月から常設展示の変わりました」)、「縄文人になって遊ぼう」、小和田哲男先生講演会「信濃戦国武将の実力」

(2) 秋号 vol. 68 表紙 吉田初三郎

「長野県の温泉と名勝」(部分)

平成23年8月24日発行 A4版、8頁(オールカラー)

主な内容：秋季企画展(「観光地の描き方～浮世絵版画から観光パンフレットまで～」)、信州の歴史遺産(「縄文人のおしゃれグッズ」)、歴史豆知識(「天下の名湯浅間温泉そして日本八景上高地」)、常設展示室から、研究の窓(「親の心に背くと…」)、考古資料をよむ(「サケを食べていた屋代遺跡群の縄文人」)、文献史料をよむ(「北信濃に残る福澤論吉関連史料」)、

(3) 冬号 vol. 69 表紙 「帝都震災記念大観」

平成23年11月2日発行 A4版、4頁(オールカラー)

主な内容：冬季展(「郷土のお宝『重

文・県宝』を見よう」)、 「子どもたちが描いた縄文土器」

(4) 春号 vol. 70 表紙 平成24年度春季企画展(「長野県の満洲移民～三つの大日向をたどる～」)関連写真

平成24年2月17日発行 A4版、8頁(オールカラー)

主な内容：館長あいさつ(「感じて楽しめる歴史館へ」)、春季企画展(「長野県の満洲移民～三つの大日向をたどる～」)、考古資料をよむ(「榎田遺跡出土弥生中期の織物片～発掘調査と保存修復の共同成果～」)、文献史料をよむ(「文書が伝える長野県の産業製品」)、研究の窓(「セレブ浴姫の加賀お国入り」)、速報展(「長野県の遺跡発掘2012」)

2 ブックレット

信濃の風土と歴史⑩ 歴史館のお宝ものが語る信濃の歴史

平成24年3月23日発行 B5判、64頁(オールカラー)、1,000円で頒布

〈内 容〉

世界最古の磨製石斧 信濃町日向林B遺跡出土 斧形石器など(重要文化財)

うつわ1万年の歴史 松原遺跡・札沢遺跡(長野県宝)ほか出土 縄文土器 骨

をみつけ、縄文人の食卓を探る 屋代遺跡群出土 動物と魚の骨 縄文ジュエリー

の輝き 松原遺跡ほか出土 アクセサリー みずほの国の始まり 長野市

石川条里遺跡出土 木製農具と石製農具 赤色にこだわったシナノ弥生人 篠ノ井

遺跡群ほか出土 弥生土器 日本最東端の青銅器 中野市柳沢遺跡出土 銅

戈・銅鐸 馬が歴史を変えた? 榎田

遺跡ほか出土馬具 1300年前の役人の文字 千曲市屋代遺跡出土 木簡(長野県宝) 身分が食器で示された 塩尻市吉田川西遺跡出土 緑釉陶器(重要文化財) 長野県に伝わる最古の紙文書 鳥羽院庁下文(重要文化財) 浄土への道しるべ 千曲市社宮司遺跡出土 木造六角宝幢(長野県宝) 全国の人々に信仰された阿弥陀如来善光寺中尊像 祈りを込めた多字一石経 坂城町観音平経塚出土経石 信濃守護 田舎武士に敗れる 大文字の旗(長野県宝) 動乱期を生きる信濃武士 足利直義軍勢催促状(市河文書) 信長・秀吉・家康三人の武将の書状 今清水家文書・依田家資料 描かれた松代城とその城下町 信州松代之城絵図 百姓に税額を知らせた 年貢掛札風景版画の最高峰中仙道の宿場錦絵 江戸時代の農作業の様子を描いた 四季農耕図屏風 松本と飛騨高山が同じ県だった!? 筑摩県印章 少女が伝えた技術が生きる 六工製糸場之図 兵士が見た日清戦争 明治二十七八年之役 征清従軍 戦闘日誌 PEASANT ART IN JAPAN (日本の農民美術)の完成を目指して 農民美術運動作品 「観光信州」を売り込む、パノラマ地図の傑作! 吉田初三郎 長野県の温泉と名勝 満洲は豊かだったか 長野県開拓自興会資料

3 研究紀要

長野県立歴史館研究紀要 第18号

平成24年3月31日発行 A4判、111頁(口絵カラー)、1000円で頒布

〈内容〉

口絵 「吉田初三郎〈長野県之温泉と名勝〉」(林 誠)

「依田記」成立の背景と由緒書への転換の可能性について(山崎会理)

中世的神話世界の形成 - 諏訪上社大祝と「諏訪大明神絵詞」をめぐって(青木隆幸)

「信濃史料」「長野県史」と信濃の古代史(福島正樹)

吉田初三郎〈長野県之温泉と名勝〉」(林 誠)

歴史資料の利用・公開の実践と課題 - 長野県立歴史館所蔵文書の展示を中心に(傳田伊史)

発掘調査からみた仁和の洪水(原 明芳)

4 その他

平成23年度催し物案内

A4変形判(21.0cm×52.5cm)、アコーディオン折り、カラー

V 閲覧・情報提供

1 図書資料

(1) 図書資料数

(単位:冊)

	図書	逐次刊行物	図録	小冊子	遺跡報告書	小計
自館制作	0	3	3	4	0	10
購入	101	278	0	0	0	379
寄贈	419	1,241	360	162	1,160	3,342
平成23年度計	520	1,522	363	166	1,160	3,731
累計	25,955	26,582	4,214	7,741	19,845	84,337

(2) 文庫等図書資料数 (単位:冊)

長野県史刊行会	3,080
米山・関川・塚田・ 宝月文庫	14,206
長野県考古学会	5,685
累計	22,971

(3) 公開用雑誌製本

雑誌製本 40件

2 映像資料

購入DVD 3本、寄贈DVD 11本

3 レファレンス

28件

4 ホームページアクセス数

40637件

VI 調査研究

1 調査研究の体制と内容

(1) 趣 旨

歴史館の運営及び事業を行うため、歴史館職員として必要な専門的な知識・技術等の向上を図ることを目的とする。

(2) 体 制

学芸部全職員による学芸研究会および原始、古代・中世、近世、近現代の各時代担当者による時代別研究会によって構成する。

(3) 内 容

史資料の収集・整理、常設展示・企画展示、本館主催の各種講座等の実施に関わる事項および今後の歴史館の運営及び事業を行うために必要と思われる事項について調査研究を進める。

2 学芸研究会

歴史館学芸部職員の職務能力の向上をはかるため、下記のとおり学芸研究会を行う。

研究題目と発表者

第1回（4月21日）

・夏季展のねらい及び展示のポイントについて 高田 実

第2回（5月24日）

・信州の観光イメージの変遷（幕末から昭和へ） 林 誠

第3回（6月29日）

・調査研究計画（概要説明、討議） 学芸部全職員

第4回（7月28日）

・縄文時代前期後半 浅鉢形土器の変遷 賛田 明

・発掘調査からわかる「仁和の大洪水」の被害状況 原 明芳

第5回（8月19日）

・柳沢遺跡青銅器埋納坑の切り取りと遺構・遺物の保存修理 白沢 勝彦

・北信濃に残る福澤諭吉関連史料をめぐって 青木 隆幸

第6回（9月28日）

・冬季展 展示物概要 下 育郎

第7回（10月25日）

・北国街道の宿と旅人—近世常設展示室より 山崎 会理

第8回（11月25日）

・信濃国府移転説の再検討 傳田 伊史

・県立歴史館の常設展示とその改善について 福島 正樹

・焼町土器とその周辺 水澤 教子

第9回（12月25日）

- ・平成 24 年度夏季展「ポスターは時代を語る（仮）」展について 霜田 英子
 - ・30 年ルールの歴史 inUK 歴史資料保存→行政情報公開 牧野内 生義
- 第 10 回（1 月 25 日）
- ・長野県の満洲移民 -三つの大日向をたどる- 塚田 博之
 - ・大星山古墳群再考 土屋 積
- 第 11 回（2 月 23 日）
- ・長野県の近代化と教育～新しい教育制度と信州の人々～ 塚田 直道
 - ・食の変遷 岩下 康夫
- 第 12 回（3 月 14 日）
- ・「鹿」を描いた埴輪と土器 西山 克己

3 時代別研究会

平成 23 年度 時代別所属者名（太字代表者）

	学芸部長	総合情報課	考古史料課	文献史料課
原始	岩下康夫	西山克己 賛田 明	土屋 積 水澤教子	
古代 中世		高田 実 塚田直道	原 明芳	傳田伊史
近世		山崎会理 福島正樹 霜田英子 成竹精一	白沢勝彦	中嶋常博
近現代		塚田博之 林 誠 篠田忠彦 石坂秀雄		下 育郎 青木隆幸

時代別研究会の主な業務

- (1) 学芸研究会発表内容の事前報告
- (2) 史資料及び図書資料の調査研究
- (3) 常設展及び企画展の展示資料についての調査研究
- (4) ブックレット原稿の事前検討

4 東京大学史料編纂所との共同研究

長野県立歴史館は、これまで長野県が行ってきた各種の県史編纂事業の資産を継承し、それを広く県民に提供する業務を担っている。特に県の歴史の基本史料集である『信濃史料』については、平成 23 年度が刊行 60 周年の節目にもあたることから、編纂について指導・援助いただいた東京大学史料編纂所と共同でその補遺史料の収集について、同編纂所の「共同利用研究拠点」活動としての「一般共同研究」に応募し、共同研究を行うことになった。

テーマ	共同研究者
『信濃史料』古代編（2・3巻）に係る未収史料の収集に関する基礎的研究	福島 正樹 （長野県立歴史館・代表者） 傳田 伊史 （長野県立歴史館） 田島 公 （東京大学史料編纂所） 山口 英男 （東京大学史料編纂所） 佐藤 全敏 （信州大学）

○ 研究内容の報告

- ・ 福島正樹 『「信濃史料」「長野県史」と信濃の古代史』『長野県立歴史館研究紀要』18号（再掲）
- ・ 歴史館セミナー②「信濃古代史の再構築に向けて」にて報告（本年報 P43 参照）

Ⅶ 資料の収集・整理・保存

1 資料収集の方針（平成3年6月建設委員会決定）

(1) 資料収集の基本方針

資料収集は歴史館にとって基本的な機能であり、その規模と質が歴史館の機能を左右することにつながっている。したがって、資料収集は長期的計画的に行うとともに、開館にむけて短期的課題として集中的な対応が必要である。

次の諸点に留意し、資料収集に当たるものとする。

① 資料保存体制の整備

歴史館は埋蔵文化財資料と文献史料を収集保存し、調査研究と活用を図る機関である。そのためには、県内の資料保存問題に深く留意するとともに、資料の分布調査、整理、保存、公開等のための措置と体制を長期的計画的に整備する必要がある。

② 既存諸機関との関係

県内市町村の歴史資料館等既存の類似施設や諸機関は、それぞれ歴史的背景をもち、多くの成果をあげている。歴史館はこれらの諸機関を十分尊重し、友誼的関係を結び、相互に協力しつつ資料保存整備に当たることが重要である。

③ 資料所蔵者との関係

資料は、県民の理解を得て寄贈寄託を図ることが望ましい。その際、所蔵者との信頼関係を長期にわたり維持発展させていくことが重要である。なお、商品として市場にある資料などは、必要なものを機を失せず購入することが望ましい。

④ 歴史情報システムの整備

歴史館は、郷土や地域の歴史についての情報の収集、提供を行う。そのため、収蔵資料情報以外にも、県内外資料情報、歴史情報、各種目録等を長期的計画的に収集し、総合的、有機的に利用できるよう、コンピュータ化する必要がある。

(2) 資料収集の具体的方針

① 収集資料の種類

(a) 保存用資料

埋蔵文化財資料、行政文書、古文書など歴史的に重要であり、保存、収蔵していること自体に意味があるもの。歴史館としての評価はこの部分の規模と質によって決まる。

埋蔵文化財調査及び、県史編纂の過程で収集した資料を中核としながら、寄贈、寄託、購入などによっても収集を図る。

(b) 展示用資料

常設展示や企画、巡回、特別展示などに必要な資料で、歴史館所有保管にならないものも含み、借用、複製、購入などによって収集を図る。

(c) 研究用資料

教育普及、情報提供や長野県の歴史、郷土に関する調査研究など、館内または外部研究者、来館者の学習、研究上必要な資料を収集する。

(d) 歴史情報資料

諸学会、研究団体、歴史民族資料館などが所有する地域史史料の情報、地域史研究に関わる歴史情報などを収集し、総合的、有機的に利用できるよう、コンピュータによるデータベース化を図る。

② 収集資料の範囲

(a) 歴史館は、考古館及び文書館施設としての性格をもった歴史博物館的施設である。従って収集対象とする資料の時代的範囲は、原始から現代に及ぶものとする。

(b) 収集資料の地域的範囲は、おおむね現在の県域を中心とする。しかし、長野県は東西文化の結節点に位置し、東西交流はもとより太平洋側と日本海側を縦断する南北交通の要衝にあり、本県に関連する重要資料は、全国に存在しているため必要に応じて全国的視野からの収集を考慮する。

(c) 歴史館は、長野県に関する埋蔵文化財資料及び文献史料の収集を主とするが、それ以外にも下記のような展示、調査研究等に活用できるものを中心に可能な限り収集する。

ア 信濃の歴史的変遷や生活風土の諸相を示す資料

イ 美術工芸品で長野県に関係が深く展示テーマに合致する資料

ウ 各時代の生活の特色を示す生活民俗資料

エ 地域史研究に役立つ文献以外の諸資料（地名、地図、伝承、風俗、地割等）

③ 資料収集の方法

(a) 資料は、埋蔵文化財センター、信濃史料刊行会、長野県史刊行会、長野県立図書館などで収集された資料の移管、委譲をはじめ、県民の理解を得て寄贈、寄託が望ましい。そのため、早くから広報活動を行い、必要な資料については、購入、複製収集などに当たる。

(b) 寄贈、寄託、購入などに当たっては必要に応じ専門家の意見を聞くものとし、取扱いについては別途定める。

(c) 本館の活動が、県内市町村の歴史資料館等類似施設の活動に不安を与えることのないように配慮する。資料は、現地保存、現地公開、現地利用を原則とし、寄贈、寄託等を受けるに当たっては、所蔵者との交渉のみならず市町村の了解を得ることが望ましい。これらの諸機関との友誼的関係にたつて収集に当たる。特に歴史的価値が高いもので、

ア 市町村において保存、整理、公開の対応ができないもの

イ 資料散逸の危機性が高く、早急な対応が必要なものについては優先的に対応する。

(d) 資料収集は、県内の所在資料について詳細な調査を

進めるとともに、県外所在資料についても順次調査を行う中で系統的長期的に行う。資料の選択と評価にあたっては、個人的、時代的な価値判断に陥らないよう、十分留意するものとする。

- (e) 県内における文献史料の所在、分布調査等を行うため、資料調査員制度を設ける。
- (f) 歴史的に重要な行政文書等の収集・保存を組織的系統的に行う。

2 展示資料

(1) 収集資料数

	製作・購入	移管	寄贈	寄託	計
平成23年	1	1	0	0	2

(2) 収集資料の内訳

資料名	員数	時代	備考
武田晴信書状	1	中世	実物購入
長野県之温泉と名勝	1	近世	環境保全研究所から移管

(3) 寄贈
なし

(4) 寄託
なし

(5) 修復

資料名	員数	時代	内容
内耳鍋	1	近世	修復

3 考古資料

(1) 収集

平成23年度、長野県埋蔵文化財センターからカ石条里遺跡・ほかの遺物302箱、写真15, 779コマ、調査資67冊が移管された。

(2) 保存

中央道関連写真のデューブ作成、長野県史考古資料編のデジタル化を実施した。

(3) 整理状況

長野県教育委員会および長野県埋蔵文化財センターから移管された遺物・写真・調査資料等の整理。

遺跡名	数量	内容
カ石条里遺跡	302箱	遺物整理・台帳データ 配架台帳のデータ化
カ石条里遺跡	45冊	図面整理
カ石条里遺跡	22箱	調査資料整理
カ石条里遺跡	15,779枚	写真整理
カ石条里遺跡	1,181件	報告書掲載遺物データ化
中央道西宮線関係	95枚	カラーポジ複製(下伊那)
長野道・上信越道関係	264,359枚	写真データ化
長野県史主要遺跡編	400頁	PDF電子データ化

(4) 保存処理・修復・科学分析

・保存処理・科学分析

館蔵脆弱資料のうち劣化が特に深刻な資料に対して緊急かつ集中的な保存処理を平成20年度から継続実施。

長野県の歴史の研究のために必要とされる科学分析を、当館の施設を用いて実施した。

長野県埋蔵文化財センターならびに市町村教育委員会

へ必要な技術協力をおこなった。

・その他

市町村埋蔵文化財担当者および博物館施設職員等を対象とした保存処理講習会「土器・土製品の胎土分析」を11月18日（金）に開催し、一般も含めて27名の参加があった。

項目	内 容		遺 跡 名 (遺 物 名)	処理点数	状 況	所 管	
木 器	保 存	大型木器等 PEG処理槽一括処理	PEG法※1	第24シリーズ(E槽)〈石川条里遺跡・川田条里遺跡・屋代遺跡群他〉	1,811	完了	当 館
					469	継 続	
				第25シリーズ(A槽)〈川田条里遺跡・春山B遺跡・屋代遺跡群他〉	817	完了	
					209	継 続	
	処 理	小型木器(平成20~22年度事業開始分)	FD法※2	屋代遺跡群・社宮司遺跡木製祭祀具等	147	完了	当 館
				PEG法※3	屋代遺跡群木製祭祀具他	1,027	
			脱色処理	屋代遺跡群木製祭祀具	1,199	継 続	当 館
				継 続 合 計	5,316		
			完了合計		3,802		
			修復	接 着	屋代遺跡群木製祭祀具	2	完了
金属 器	収蔵状態確認調査		(92 遺 跡)	10,114	継 続	当 館	
	保存処理・修復		佐久市依田信蕃供養塔内打刀(刀装具含)	3	完了	個人蔵(冬季展借用展示)	
科 学 分 析	赤外線観察	棟札	1	完了	小谷村黒川諏訪神社		
		日章旗	1	完了	個人蔵(アメリカ合衆国)		
		位牌	3	完了	個人蔵		
		奉納絵馬	1	完了	木島平村伊勢神社		
		立て札	1	完了	個人蔵(冬季展借用展示)		
		中野市川久保遺跡漆紙文書様資料	1	完了	県埋蔵文化財センター		
		佐久市周防畑遺跡漆紙文書様資料	2	完了	県埋蔵文化財センター		
		屋代遺跡群出土木簡(県宝)再観察	36	完了	当 館		
		千曲市屋代遺跡群木製品墨痕調査(国庫補助事業完了)	51	完了	当 館(墨痕候補)		
			197	完了	当 館(墨痕無し)		
	小 計		294				
	電子顕微鏡観察 元素分析	山ノ神遺跡土器	3	完了	飯山市教育委員会		
		千曲市屋代遺跡群土器	3	完了	当 館		
		野尻湖出土礫	2	完了	信濃町教育委員会		
		小諸市氷遺跡土器	2	完了	当 館(レプリカ観察)		
	蛍光X線分析	野尻湖出土礫	1	完了	信濃町教育委員会		
	X線透過撮影観察	佐久市依田信蕃供養塔内打刀(刀装具含)	3	完了	個人蔵(冬季展借用展示)		
		千曲市屋代遺跡群(用途不明鉄器)	1	完了	当 館(収蔵状態確認調査)		
		吉田宮脇遺跡(鉄釧)	1	完了	中野市教育委員会		
大師遺跡(鉄鐸)		1	完了	南相木村教育委員会			
飯田市鬼釜遺跡(馬具)		3	完了	県埋蔵文化財センター			
光学顕微鏡胎土分析	山ノ神遺跡土器	9	完了	飯山市教育委員会			
小 計		29					
完了合計		323					
完了総合計		4,130					

※1 PEG処理槽を使用し一括でポリエチレングリコール法による処理を実施。脱色処理中の数は除外。

※2 真空凍結乾燥法で最終的に仕上げたもの

※3 PEG2段階処理を実施したもの(最終的にPEGを100%まで浸漬)。

4 文献史料

(1) 行政文書

① 収 集

ア 行政簿冊 176書目

平成22年度をもって不用決定された本庁および現地機関文書1134書目（目録上）のうち歴史資料として保存すべきものを評価選別した

イ 県報 121件（平成23年1月～12月）

ウ 行政資料 238冊（長野県の行政刊行物：議会資料含む）

② 整理・保存・公開

ア くん蒸 6回 段ボール箱130箱（行政文書と若干の古文書、展示資料、長野県短期大学図書館依頼分等）

イ 行政文書の件名目録作製 21,177冊（昭和56～平成13年度までの21年度分）

ウ 行政文書の公開非公開判定 21,177冊（昭和56～平成13年度までの21年度分）

エ 県報製本（業者委託） 8冊（平成23年1月～12月分正副各4冊）

オ 県史収集史料フィルムの洗浄・複製 486本（業者委託）

カ 絵図補修（業者委託） 3枚

資 料 名	枚数	備考
和田嶺道路改修工事設計書 西第七工区 縦断面図	1	折れ線、皺
和田嶺道路改修工事設計書 西第七工区 平面図	1	折れ線、皺
松代旧城郭切図（袋有り）	1	破れ 穴、折れ線 皺

キ 資料の公開

- ・行政資料（議会資料含む）
- ・行政簿冊 昭和56度～平成13年度分

(2) 古文書

① 収 集 なし

② 整 理

文書名	点 数
5 - 26 安曇郡左右村文書	2,787
4 - 20 宮木村文書	144
7 - 28 更級郡上小嶋田村文書	454
5 - 22 筑摩郡赤怒田村文書	187
4 - 22 伊那郡大萱村文書	351
5 - 27 筑摩郡南内田村文書	101
4 - 23 伊那郡片桐村	478
5 - 29 筑摩郡市野川村若林家文書	2,823
7 - 30 松代藩士関山家文書	

③ 公 開

文書名	点 数
0 - 13 北澤家文書	184
1 - 6 小県郡伊勢山村蚕種蚕龍堂文書	3,402
1 - 8 小県郡上塩尻村文書	493
2 - 14 佐久郡片倉村比田井家文書	698
2 - 16 佐久郡御影新田文書	341
2 - 17 佐久郡湯原村文書	102
4 - 20 伊那郡宮木村文書	144
4 - 21 伊那郡赤須村文書	575
4 - 22 伊那郡大萱村文書	351
4 - 23 伊那郡片桐村	478
5 - 22 筑摩郡赤怒田村文書	187
5 - 23 筑摩郡大池村大池家文書	1,680
5 - 24 筑摩郡北熊井村文書	389
5 - 25 筑摩郡金山領文書	961
5 - 26 安曇郡左右村文書	2,787
5 - 27 筑摩郡南内田村文書	101
5 - 29 筑摩郡市野川村若林家文書	2,823
7 - 28 更級郡上小嶋田村文書	454

④ 収蔵文書目録IIの刊行

収録文書名	
5	— 23 筑摩郡大池村大池家文書
5	— 26 安曇郡左右村文書

(3) 現代史料

① 収集・整理・公開

なし

5 史料保存

(1) 燻 蒸

① 全館燻蒸 実施せず（21年度～23年度連続で未実施）

② 収集・受入れ資料の燻蒸

酸化エチレン（商品名エキヒュームS）を用いて、SK式真空殺虫菌装置による高減圧燻蒸を6回実施した。（行政文書を中心に、行政資料など段ボール130箱と展示資料の燻蒸を行った。）

③ 害虫生息調査

館内の展示室及び収蔵庫における害虫生息調査を実施した。

④ 緊急時における資料保存の現状と課題について研修会を行った。

VIII 広報

当館の紹介や企画展示・関連行事・講座等で実施した主な広報は以下の通りである。また下記以外に千曲市内へのチラシ回覧、千曲市内および長野市内の学校や諸機関等への手配りチラシ広報を実施している。

広告・案内

月	掲載・掲示	内容	規格	備考
4月	読売新聞ワイドエリア版 あんずの里マップ 信濃毎日新聞朝刊	長野県埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘 2011」 案内 長野県埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘 2011」 案内 長野県立歴史館 案内	新聞広告 チラシ 新聞広告	
5月	FMぜんこうじ 屋代有線放送	春季企画展「武士の家宝」 放送出演、スポットCM、パブリシティ 長野県立歴史館講座・セミナー等 案内	FM放送 有線放送	
6月	「るるぶFREE 長野善光寺」 「旅鶴」秋号 旅鶴倶楽部 「旅鶴」STORE 旅鶴倶楽部 長野駅東西自由通路 MAPPLE 旺文社	長野県立歴史館 案内 夏季企画展「激動を生きぬく～信濃武士市河氏の400年～」 案内 長野県立歴史館 案内 夏季企画展「激動を生きぬく～信濃武士市河氏の400年～」 案内 長野県立歴史館 案内	雑誌 雑誌 冊子 タペストリー インターネット	6月刊行 7月刊行 7月刊行 開催期間中掲示 9月～更新
7月	読売新聞朝刊 千曲市教育委員会 「歴史REAL」洋泉社 朝日新聞朝刊 FREE BOOK 秋冬号 FMぜんこうじ	夏季企画展「激動を生きぬく～信濃武士市河氏の400年～」 案内 考古学セミナー1「六角宝幢に祈りをささげた人びと」 案内 秋季企画展「観光地の描き方～浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内 夏季企画展「激動を生きぬく～信濃武士市河氏の400年～」 案内 秋季企画展「観光地の描き方～浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内 夏季企画展「激動を生きぬく」 パブリシティ	新聞広告 チラシ・ポスター 雑誌 新聞広告 雑誌 FM放送	共催事業
8月	長野駅東西自由通路 「集い」8-9月 No3 長野市民新聞 「催し物案内」	秋季企画展「観光地の描き方～浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内 大人の遠足 案内 西高幌の葉セミナー 案内 秋季企画展「観光地の描き方～浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内	タペストリー チラシ 新聞案内 チラシ	開催期間中掲示 (公財)八十二文化財団 (公財)八十二文化財団
9月	長野県考古学会 朝日新聞朝刊 読売新聞ワイドエリア版 中日新聞朝刊 朝日新聞朝刊 「2012ガイドブック」 「旅鶴」冬号 旅鶴倶楽部 読売新聞 FMぜんこうじ	考古学セミナー2「信濃の共生文化を語る」 案内 秋季企画展「観光地の描き方～浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内 秋季企画展「観光地の描き方～浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内 秋季企画展「観光地の描き方～浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内 秋季企画展「観光地の描き方～浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内 長野県立歴史館 案内 秋季企画展「観光地の描き方～浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内 西高幌の葉セミナー 案内 秋季企画展「観光地の描き方」 パブリシティ	チラシ・ポスター 新聞広告 新聞広告 新聞広告 新聞案内 冊子 雑誌 新聞案内 FM放送	共催事業 （公財）八十二文化財団 10月刊行
10月	長野県教育委員会 読売新聞朝刊 市民タイムス 「催し物案内」 長野駅東西自由通路	長野県立歴史館 案内 小和田哲男講演会 案内 小和田哲男講演会 案内 冬季展「郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」 案内 冬季展「郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」 案内	チラシ 新聞案内 新聞案内 チラシ タペストリー	県外修学旅行PR 共催事業 共催事業 (公財)八十二文化財団 開催期間中掲示

10月	南美輪新聞	神子柴区文化祭講演会 案内	新聞案内	出前講座
11月	森將軍塚まつり実行委員会 毎日新聞朝刊 長野市民新聞 長野市民新聞 「旅鶴」春号 旅鶴倶楽部	森將軍塚まつり 案内 秋季企画展「観光地の描き方ー浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内 秋季企画展「観光地の描き方ー浮世絵版画から観光パンフレットまで」 案内 優しい信濃の歴史講座 案内 冬季展「郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」 案内	チラシ 新聞案内 新聞案内 新聞案内 雑誌	1月刊行
12月	読売新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 インターネットミュージアム 市民タイムス FMぜんこうじ	冬季展「郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」 案内 やさしい信濃の歴史講座 案内 長野県立歴史館 案内 冬季展「郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」 案内 冬季展「郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」 パブリシティ	新聞案内 新聞案内 インターネット 新聞案内 FM放送	
1月	長野市民新聞 信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊	冬季展「郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」 案内 冬季展「郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」 案内 やさしい信濃の歴史講座 案内	新聞案内 新聞案内 新聞案内	
2月	「催し物案内」 「CHINTAI」naganoCHINTAI 「CHINTAI」長野版	平成24年度長野県埋蔵文化財センター速報展、春季企画展 案内 長野県立歴史館 案内 長野県立歴史館 案内	チラシ 雑誌 雑誌	(公財)八十二文化財団 平成24年4月刊行 平成24年4月刊行
3月	「旅鶴」夏号 旅鶴倶楽部 信濃毎日新聞朝刊 長野県カルチャーセンター 信濃毎日新聞朝刊 長野市民新聞 あんずの里マップ 「歴史体験ミュージアム」	長野県埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2012」 案内 歴史館セミナー 案内 講座「再発見信濃の歴史」 案内 講座「再発見信濃の歴史」 案内 長野県カルチャーセンター講座「再発見信濃の歴史」 案内 長野県埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2012」 案内 長野県立歴史館 案内	雑誌 新聞案内 チラシ 新聞案内 新聞案内 チラシ 単行本案内	平成24年4月刊行 提携講座 提携講座 提携講座 朝日新聞出版

IX 評価

当館の企画展示、講座等に関するの記事・番組等は以下のとおりである。

記事・報道

月	掲載・掲示	タイトル	規格	備考
4月	屋代有線放送 信濃毎日新聞 信濃毎日新聞 屋代有線放送	長野県埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘 2011」の見どころ 「しなの歴史再見 66 縄文期の大集落跡」 「しなの歴史再見 67 木幢平安の信仰の姿」 「やさしい信濃 ミニ講座」	番組 コラム コラム 番組	長野県埋蔵文化財センター速報展関連 長野県埋蔵文化財センター速報展関連 ブックレット関連
5月	読売新聞朝刊 読売新聞朝刊 屋代有線放送	「家康からの拝領品や書状 依田家資料を初公開」 「戦国信濃の小宇宙」 「やさしい信濃 ミニ講座」	記事 記事 番組	春季展関連 春季展関連 ブックレット関連
6月	信濃毎日新聞朝刊 週刊長野 屋代有線放送 屋代有線放送	「戦国時代に活躍 依田家の家宝公開」 「武士の家宝 史料初公開」 春季展「武士の家宝～かたりつかれた御家の由緒～」の見どころ 「やさしい信濃 ミニ講座」	記事 記事 番組 番組	春季展関連 春季展関連 ブックレット関連
7月	読売新聞朝刊 「Do!su」63 屋代有線放送	「信玄書状の原本公開」 「体験どうでしょう」 「やさしい信濃 ミニ講座」	記事 折込情報紙 記事 番組	夏企画展関連 夏休みイベント関連 ブックレット関連
8月	信濃毎日新聞朝刊 屋代有線放送 屋代有線放送	「夏休み親子一緒に宿題」 夏季企画展「激動を生きぬく～信濃武士市河氏の400年～」の見どころ 「やさしい信濃 ミニ講座」	記事 番組 番組	夏休みイベント関連 ブックレット関連
9月	テレビ信州 屋代有線放送 屋代有線放送	長野県立歴史館、秋季企画展のみどころ 秋季企画展「観光地の描き方ー浮世絵版画から観光パンフレットまで」の見どころ 「やさしい信濃 ミニ講座」	番組 番組 番組	ブックレット関連
10月	信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 読売新聞朝刊 南箕輪新聞 長野日報 屋代有線放送	「家々の文化財 手探り保全」 「江戸から昭和 観光地信州の姿」 「戦国史研究 小和田哲男さん講演」 「種子柴文化 学ぶ」 「種子柴遺跡を学ぶ」 「やさしい信濃 ミニ講座」	記事 記事 記事 記事 記事 番組	秋季企画展関連 小和田哲男講演会関連 種子柴区文化祭出前講座関連 種子柴区文化祭出前講座関連 ブックレット関連
11月	読売新聞朝刊 市民タイムス 屋代有線放送	「昭和初期の観光パンフレット原画」 「鳥瞰図に描かれた信州」 「やさしい信濃 ミニ講座」	記事 記事 番組	秋季企画展関連 秋季企画展関連 ブックレット関連
12月	週刊長野 週刊長野 屋代有線放送 屋代有線放送	「やさしい信濃の歴史講座」 冬季展「郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」の見どころ 冬季展「郷土のお宝『重文・県宝』を見よう」の見どころ 「やさしい信濃 ミニ講座」	記事 記事 番組 番組	ブックレット関連
1月	南信州新聞	「墓制や死生観を学ぶ」	記事	飯田市連携信濃の歴史講座関連

1月	<p>長野市民新聞 長野市民新聞 長野市民新聞 信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 屋代有線放送</p>	<p>「針と糸使い製本学ぶ」 「探検キッズ 3万年前の石器や関東大震災の史料」 「古代から近代の 貴重なおの形石器など」 「しなの歴史再発見 68 最古の磨製石器出土」 「しなの歴史再発見 69 小川庄の支配権記す」 「しなの歴史再発見 70 関東大震災と篠ノ井」 「しなの歴史再発見 71 江戸期の川普語語り継ぐ」 「やさしい信濃 ミニ講座」</p>	<p>記事 記事 記事 コラム コラム コラム コラム 番組</p>	<p>和綴じ講習会関連 冬季展関連 冬季展関連 冬季展関連 冬季展関連 冬季展関連 冬季展関連 冬季展関連 ブックレット関連</p>
2月	<p>信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 中日新聞朝刊 [KURA] March 123号 信濃毎日新聞朝刊 屋代有線放送</p>	<p>「往生地浄水路 歴史学ぶ」 「オリジナル 学芸員ら練習」 「床板の筆文字は嘉永元年建設の記録 長野の菓子店」 「ふるさと講座歴史講演会 中世は信濃と美濃」 「阿部知事が行く『歴史遺産を守るの巻』」 「古文書の整理楽しんで協力」 「やさしい信濃 ミニ講座」</p>	<p>記事 記事 記事 記事 記事 記事 番組</p>	<p>やさしい信濃の歴史講座関連 ミニコンサート関連 資料保存 古文書愛好会関連 ブックレット関連</p>
3月	<p>信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 信濃毎日新聞朝刊 朝日新聞朝刊 中日新聞朝刊 長野市民新聞 長野市民新聞 屋代有線放送</p>	<p>「しなの歴史再発見 72 重り合った住居跡」 「しなの歴史再発見 73 弥生の千曲川交易 拠点」 「しなの歴史再発見 74 縄文前期の食料貯蔵穴」 「『甕期風字硯』を発見」 「佐久独自? 『甕期』の硯」 「『信濃古代史』問い直す 歴史館セミナー 新史料の研究成果を発表」 「斜面」 「県立歴史館で信濃古代史の研究発表」 「国内初出土の硯展示」 「8世紀のすずり発掘」 「制帽や切符など展示」 「桐原から出土の硯も」 長野県埋蔵文化財センター速報展 「長野県の遺跡発掘 2012」の見どころ</p>	<p>コラム コラム コラム 記事 記事 記事 記事 記事 記事 記事 記事 記事 番組</p>	<p>長野県埋蔵文化財センター速報展関連 長野県埋蔵文化財センター速報展関連 長野県埋蔵文化財センター速報展関連 長野県埋蔵文化財センター速報展関連 長野県埋蔵文化財センター速報展関連 歴史館セミナー関連 公文書館関連 歴史館セミナー関連 長野県埋蔵文化財センター速報展関連 長野県埋蔵文化財センター速報展関連 小企画「ありがとう屋代線」関連 長野県埋蔵文化財センター速報展関連</p>

一 資料一

I 資料利用

(件)

資料利用	展示資料 (復元・模型等)	考古資料 (一括資料も1点)	文献史料 (文書・絵図等)
貸出	0	64	39
掲載	11	87	129
複製(資料・写真)	1	2	32

II 閲覧利用・情報利用

月	閲覧者数 右=1日平均		閲覧者数の内訳								複写 件数	撮影 件数	レファレ ンス件数	HPアク セス数	資料 受入数	図書 登録数
			図書	歴史情報	映像情報	行政文書	古文書	考古資料	その他							
4	285	11	242	19	1	13	4	1	5	41	21	1	4,876	94	656	
5	273	10	220	21	2	15	6	2	7	26	55	0	5,100	66	239	
6	969	37	830	63	31	19	15	7	4	65	555	0	4,812	85	205	
7	675	25	586	39	18	12	14	1	5	242	909	8	4,187	84	393	
8	666	25	559	38	8	31	8	10	12	137	133	3	3,246	84	141	
9	370	15	317	18	0	16	14	3	2	110	228	1	3,155	87	233	
10	382	15	342	11	0	10	9	4	6	105	177	4	2,911	60	171	
11	764	33	676	27	17	21	9	1	8	184	437	1	2,473	50	117	
12	386	16	348	11	2	14	4	3	4	66	480	2	2,391	50	129	
1	391	16	313	21	20	13	11	4	9	263	441	3	2,211	70	184	
2	533	20	470	24	8	13	9	3	6	419	128	3	2,483	50	145	
3	424	16	354	11	7	16	18	5	13	311	221	2	2,792	160	207	
計	6,118	20	5,257	303	114	193	121	44	81	1,969	3,785	28	40,637	940	2,820	

III 入館者

平成23年度入館者

月	常設展示室		企画展示室		講演会・講座等		閲覧室		出前講座		入館者計
	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	参加者数	日数	
4	4,510	28	4,510	28	229	2	285	26	165	3	9,699
5	8,651	27	5,662	17	1,293	15	273	27	23	1	15,902
6	7,206	26	7,206	26	951	13	969	26	30	1	16,362
7	4,499	27	1,936	11	669	11	675	27	0	0	7,779
8	3,711	27	3,222	27	474	8	666	27	210	3	8,283
9	2,529	25	830	11	241	5	370	25	339	5	4,309
10	3,364	26	3,133	26	397	6	382	26	317	8	7,593
11	3,347	23	2,446	11	1,080	10	764	23	35	1	7,672
12	771	22	595	14	314	5	386	22	0	0	2,066
1	1,207	24	1,207	24	739	8	391	24	0	0	3,544
2	1,500	23	1,500	23	952	16	533	23	0	0	4,485
3	2,088	26	1,429	12	2,559	11	424	26	40	1	6,540
計	43,383	304	33,676	230	9,898	110	6,118	302	1,159	23	94,234

入館者数等推移

区分 年度	常設 展示室	企画 展示室	講演講座等 (出前講座含む)	閲覧室	合計
平成6年度	50,375	34,685	1,033	6,797	92,890
7年度	99,478	23,470	3,086	11,887	137,921
8年度	74,438	21,029	2,299	10,466	108,232
9年度	59,968	15,585	3,133	8,067	86,753
10年度	53,651	32,586	3,608	8,362	98,207
11年度	53,814	30,392	3,617	8,461	96,284
12年度	47,604	25,781	3,540	9,355	86,280
13年度	46,303	34,352	4,346	7,573	92,574
14年度	45,106	33,887	6,384	7,566	92,943
15年度	43,813	33,400	12,952	7,070	97,235
16年度	43,889	32,797	12,429	6,287	95,402
17年度	44,855	33,585	12,263	8,232	98,935
18年度	46,362	37,866	14,360	13,642	112,230
19年度	46,874	42,691	15,217	12,454	117,236
20年度	41,790	32,316	13,089	10,815	98,010
21年度	41,089	32,507	14,774	10,002	98,372
22年度	40,839	29,969	12,175	9,916	92,899
23年度	43,383	33,676	11,057	6,118	94,234
合計	923,631	560,574	149,362	163,070	1,796,637

企画展等入館者数 夏企=企画展 春季=季節展

区分 年度	名 称	期 日	入館者数
平成6年度 企画展	開館記念 赤い土器のクニ	11/3~12/11 38日	2,984.8
平成7年度 夏企	絵図にみる信濃 -江戸時代の村や町-	7/15~8/20 32日	7,095
秋企	信濃における戦国争乱の世界	10/21~11/26 30日	10,873
平成8年度 夏企	縄文人の一生 -北村遺跡に生きた人々-	7/20~8/25 32日	8,228
秋企	木簡が語る古代の信濃 -掘り出された地方行政とくらし-	10/5~11/10 31日	8,450
平成9年度 夏企	殖産興業と万国博覧会-明治期における長野県の世界の交流-	7/19~8/24 32日	5,538
秋企	長野県にみる世界の文化 -シルクの歴史と文化-	10/12~11/16 31日	7,011
館藏品展	平成9年度新指定の県宝をみよう	1/31~3/1 29日	1,174
平成10年度 特別展示	屋代木簡展	6/5~6/20 14日	-
夏企	古代シナノの武器と馬具 -古墳時代の武人のすがた-	7/18~8/23 32日	5,950
秋企	諏訪信仰の祭りと文化	10/17~11/23 33日	7,912
平成11年度 館藏品展	館藏品展	4/4~5/9 33日	9,866
夏企	信濃名宝展 -鎌倉時代の文化財-	10/17~11/23 33日	7,458
秋企	蘭学万華鏡 -江戸時代 信濃の科学技術-	7/16~8/22 38日	7,321
考古資料特別公開	躍動する縄文土器-新指定重要文化財野代田町川原田遺跡出土品とその周辺-	1/15~2/27 38日	3,719
平成12年度 夏企	千曲川歴史紀行 -ともに生きた人びとの記録-	10/9~11/14 32日	4,443
秋企	歴史の宝庫 秋葉みち -信遠古道をたどる-	7/22~8/27 32日	7,807
長野県の20世紀展	信州に生きた20世紀の女たち	12/12~1/28 36日	2,117
平成13年度 館藏品展	屏風の世界	5/29~7/1 30日	5,096
夏企	阿久遺跡と縄文人の世界	7/20~9/2 40日	4,935

秋企	文人墨客がつどう - 19世紀北信濃の文芸ネットワーク-	10/2~11/11	36日	9,332	
特別展示	雛人形と雛道具『天下の糸平』田中家コレクション	1/26~3/3	32日	3,431	
平成14年度	テーマ	北村縄文人の時代 - 仮面土偶をつくった人びと-	5/25~6/30	32日	7,671
夏企	世界と地域を見つめた長野県教育 - 信山育材-	7/20~9/1	39日	3,113	
秋企	開設四百年 中山道 - 信濃二十六宿と間宿-	10/5~11/17	38日	9,318	
特別公開	雛人形と雛道具 - 田中平八コレクションと北信濃の雛人形-	1/25~3/2	31日	3,545	
平成15年度	テーマ	おらが善光寺さん - 秘仏の寺ものがたり-	5/16~6/22	33日	6,579
夏企	SOSふるさとの文化財をすくえ-伝えたい古人の心と技-	7/15~8/24	36日	4,287	
原爆展	ヒロシマ・ナガサキ原爆展-風化させてはならない歴史-	9/27~10/26	26日	-	
秋企	もみじ 夕焼け 里の秋 - 唱歌・童謡のふるさと信州-	9/27~11/9	38日	9,426	
特別公開	重要文化財神子柴遺跡の石器群 - 石器時代の槍と斧-	1/10~2/29	43日	3,944	
特別公開	雛人形と雛道具 - 子どもの祝い-	1/10~2/29	43日	3,944	
平成16年度	春季	神がみへの願い 人びとの祈り - 古代のまつり-	5/22~6/27	32日	4,386
夏季	善光寺道 - 街道を行き来した人・物・文化-	7/17~8/29	38日	4,860	
秋季	中世信濃武士意外伝 - 義仲から幸村まで-	10/2~11/14	38日	10,543	
新春特別公開	新春屏風絵図展	1/1~1/16	14日	462	
冬季	天下の糸平 - 横浜を目指した信州の生糸商人たち-	1/29~3/6	32日	2,954	
平成17年度	特別展	里帰りした赤羽刀 - GHQ接収刀の輝き-	5/21~6/26	37日	4,057
夏企	地下4mの縄文伝説-屋代遺跡群 愛と出会いの4千年-	7/16~9/4	45日	5,012	
秋企	信州舞台物語-団十郎も須磨子もやってきた-	10/1~11/13	38日	8,877	
特別公開	六角木幢 極楽浄土への道しるべ	11/19~1/15	42日	2,867	
特別公開	雛人形と雛道具 - 身だしなみとよそおい-	1/28~3/5	32日	3,498	
平成18年度	春季	古瓦からみた信濃の古代-神津猛・米山-坂寄附資料を中心に-	5/19~6/25	33日	6,979
夏企	幕末の信州 - 時代を駆けた草莽たち-	7/22~8/27	32日	4,212	
秋企	戦時下の子どもたち - 信州の一五年戦争-	9/30~11/12	33日	10,004	
冬季	信州の歴史遺産Ⅰ - 新指定長野県宝と歴史館のお宝-	11/25~1/8	35日	2,434	
平成19年度	春季	埋もれていた信州遺産の発見-長野県埋蔵文化財センター25年の歩みから	5/19~7/1	38日	5,962
夏季	絵地図の魅力 - わたしの城下町-	7/21~8/19	27日	3,374	
文巡回展	発掘された日本列島 - 新発見考古速報展-	9/1~9/30	26日	5,906	
秋企	武田・上杉・信濃武士【前期】	10/13~11/18	32日	9,084	
秋企	武田・上杉・信濃武士【後期】	12/8~1/14	28日	3,143	
冬季	信濃の人形 - 雛人形と郷土の人形-	1/26~3/2	32日	2,362	
平成20年度	春季	うつわは語る - 縄文から近世まで-	5/24~6/29	32日	5,426
夏企	大庄屋って何?安曇郡・清水家文書の350年	7/19~8/24	33日	2,625	
秋企	よみがえる氷河時代の狩人	9/25~11/24	53日	11,145	
冬季	信州の歴史遺産Ⅱ - 長野県宝と歴史館のお宝-	12/13~3/1	61日	3,020	
平成21年度	春企	善光寺信仰-流転と遍歴の勅化-	4/11~6/7	51日	11,776
夏季	信州 知の遺産の系譜 - 歴史を記録した先人たち-	8/1~9/6	32日	4,248	
秋企	山を越え川に沿う - 信州弥生文化の確立-	9/26~11/23	50日	8,896	
冬季	信州の歴史遺産Ⅲ-諏訪地域の“いのり”と“まつり”-	12/12~2/28	60日	2,097	
平成22年度	春企	ひめゆり 平和への祈り	5/29~7/11	38日	8,728
夏季	あの世への想い-日本人はどのように埋葬されてきたか-	7/31~8/29	26日	2,552	
秋企	東の牛伏寺 西の若澤寺	9/18~11/7	42日	8,272	
冬季	信州の歴史遺産Ⅳ - 文字のちから-	12/11~2/27	61日	2,741	
平成23年度	春季	武士の家宝 - かたりつがれた御家の由緒-	5/28~7/3	32日	8,901
夏企	激動を生きぬく-信濃武士市河氏の400年-	7/23~9/4	39日	4,731	
秋企	観光地の描き方-浮世絵版画から観光パンフレットま-	9/23~11/13	44日	6,164	
冬季	信州の歴史遺産Ⅴ-郷土のお宝『重文・県宝』を見よう-	12/10~2/26	44日	3,302	
小企画展	ありがとう屋代線	3/10~5/13	58日	-	

IV 収蔵史資料数

区分 年度	展示資料 (点)	増加数 (点)	図 書 (冊)	増加数 (冊)	考古資料 (箱)	増加数 (箱)	文献史料 (点)	増加数 (点)
平成6年度	1,996		27,156		4,930		79,060	
7年度	2,015	19	30,628	3,472	6,202	1,271	96,165	17,105
8年度	2,034	19	34,470	3,842	7,259	1,057	109,711	13,546
9年度	2,051	17	38,533	4,063	8,415	1,156	117,391	7,681
10年度	2,107	56	44,888	6,355	9,886	1,471	122,944	5,552
11年度	2,141	34	48,748	3,860	11,685	1,799	131,498	8,554
12年度	2,156	15	59,590	10,842	14,724	3,039	136,191	4,693
13年度	2,182	26	64,405	4,815	17,614	2,890	138,360	2,169
14年度	2,197	15	69,306	4,901	19,982	2,368	148,562	10,202
15年度	2,217	20	73,292	3,986	21,199	1,217	153,394	4,832
16年度	2,238	21	77,364	4,072	23,302	2,103	155,339	1,945
17年度	2,250	12	81,196	3,832	25,223	1,921	156,921	1,582
18年度	2,264	14	85,133	3,932	25,655	1,571	160,595	3,674
19年度	2,278	11	87,216	2,083	26,806	1,150	162,268	1,673
20年度	2,282	4	95,555	8,339	27,309	503	163,135	867
21年度	2,287	5	101,730	6,175	27,856	547	165,496	2,361
22年度	2,293	6	103,577	1,847	27,974	118	168,485	2,989
23年度	2,295	2	107,308	3,731	28,296	302	169,555	535

一日誌

- 4月1日(金) 千曲市あんずまつり開始
 4日(月) あんずまつり対応開館
 11日(月) あんずまつり対応開館
 15日(金) あんずまつり終了
 24日(日) 県埋蔵文化財センター速報展報告会・講演会
 28日(木) 全史料協関東部会役員会(埼玉県戸田市)
- 5月2日(月) 連休対応開館
 8日(日) 県埋蔵文化財センター速報展ギャラリートーク
 15日(日) 考古学セミナー①
 18日(水) 全史料協関東部会総会(埼玉県戸田市)
 20日(金) 長野県遺跡調査指導委員会(県庁)
 21日(土) 考古学講座「信州の3万年をたどる」①
 25日(水) 県博物館協議会総会・研究会(茅野市～26日)
 26日(木) 北信越博物館協議会総会・研究協議会(石川県金沢市～27日)
 28日(土) 春季展「武士の家宝～かたりつがれた御家の由緒～」開始
 古文書講座上級①
 29日(日) 小和田哲男講演会
- 6月2日(木) 資料調査員会議
 4日(土) 歴史館セミナー①
 5日(日) 春季展ギャラリートーク①
 9日(木) 全国公文書館長会議(東京都)
 11日(土) 春季展講演会①・展示解説①
 12日(日) 春季展ギャラリートーク②
 科野のムラお田植え祭り(千曲市主催)
 15日(水) 全国博物館長会議(東京都)
 17日(金) 資料選定委員会
 18日(土) 考古学講座「信州の3万年をたどる」②
 19日(日) 春季展ギャラリートーク③
 22日(水) 県史料協総会 文献史料保存活用講習会(松本市)
 25日(土) 春季展講演会② 展示解説② 古文書講座上級②
 26日(日) 春季展ギャラリートーク④
- 7月2日(土) 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会レスキュー(岩手県陸前高田市～3日)
 3日(日) 春季展ギャラリートーク⑤ 春季展終了
 16日(土) 考古学講座「信州の3万年をたどる」③
 23日(土) 夏季企画展「激動を生きぬく～信濃武士市河氏の400年～」開始
 古文書講座上級③
 27日(水) 歴史館協議会
 30日(土) 夏季企画展講演会① 展示解説①
 31日(日) 縄文人になって遊ぼうⅠ①
- 8月2日(火) 教育センター研修「歴史学習の教材研究～in 県立歴史館」
 6日(土) 古文書講座初級A①・中級A①
 7日(日) 縄文人になって遊ぼうⅠ②
 13日(土) 夏休み体験教室(～15日まで)
 15日(月) お盆対応開館
 18日(木) 古文書講座初級B①・中級B①
 20日(土) 夏季企画展講演会② 展示解説②
 25日(木) 教育センター研修(高校教員10年研修)
 27日(土) 古文書講座上級④
 30日(火) 博物館実習(～9月9日まで)

- 9月3日(土) 古文書講座初級A②・中級A②
4日(日) 夏季企画展終了
5日(月) 長野県事業仕分け
15日(木) 古文書講座初級B②・中級B②
17日(土) 考古学講座「信州の3万年をたどる」④
19日(月) 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会レスキュー(岩手県陸前高田市～22日)
23日(金) 秋季企画展「観光地の描き方ー浮世絵版画から観光パンフレットまでー」
24日(土) 古文書講座上級⑤
25日(日) 秋季企画展ギャラリートーク①
10月1日(土) 古文書講座初級A③・中級A③
2日(日) 秋季企画展ギャラリートーク②
9日(日) 秋季企画展ギャラリートーク③
12日(水) 「大人の遠足」現地見学会(岡谷市)
15日(土) 秋季企画展ギャラリートーク④
16日(日) 秋季企画展講演会 展示解説
20日(木) 古文書講座初級B③・中級B③
全国博物館大会(石川県金沢市～21日)
22日(土) 考古学講座 遺跡探訪会(群馬県高崎市)
23日(日) 小和田哲男講演会(松本会場)
秋季企画展ギャラリートーク⑤
26日(水) 古文書愛好会探訪会(松本市)
27日(木) 全史料協全国大会(群馬県高崎市～28日)
30日(日) 秋季企画展ギャラリートーク⑥
11月3日(木) 森将軍塚まつり(千曲市主催):石のアクセサリーをつくろう
5日(土) 古文書講座初級A④・中級A④
6日(日) 信大教員免許更新講座
秋季企画展ギャラリートーク⑦
10日(木) 文化財保護協会研修会
文献史料活用保存講習会(～11日)
12日(土) 考古学講座「信州の3万年をたどる」⑤
13日(日) 秋季企画展ギャラリートーク⑧
秋季企画展終了
17日(木) 古文書講座初級B④・中級B④
18日(金) 考古資料保存処理講習会
19日(土) やさしい信濃の歴史講座①
20日(日) 常設展ギャラリートーク①
26日(土) 考古学セミナー②(～27日③)
12月3日(土) 古文書講座初級A⑤・中級A⑤
10日(土) 冬季展 開始
やさしい信濃の歴史講座②
11日(日) 常設展ギャラリートーク②
15日(木) 古文書講座初級B⑤・中級B⑤
17日(土) 冬季展ギャラリートーク①
18日(日) 冬季展企画「世界に誇る日向林B遺跡を語る会」
冬季展展示解説①
29日(水) 年末年始休館(～1月3日)
1月7日(土) 冬季展講演会 冬季展展示解説②
14日(土) やさしい信濃の歴史講座③
15日(日) 飯田市美術館連携「信濃の歴史講座」①
常設展ギャラリートーク③
19日(木) 大人のための和綴じ講習会
21日(土) やさしい信濃の歴史講座④
22日(日) 冬季展ギャラリートーク②
28日(土) 近世史セミナー
29日(日) 飯田市美術館連携「信濃の歴史講座」②

- 冬季展ギャラリートーク③
- 2月4日(土) やさしい信濃の歴史講座⑤
- 5日(日) 冬季展企画「小森の石土手保存会報告」
冬季展展示解説③
- 7日(火) 県博物館協議会研修会(～8日)
- 9日(木) 掛け軸をかけてみよう
- 11日(土) 冬季展ギャラリートーク④
- 12日(日) ギャラリーコンサート
飯田市美術館連携「信濃の歴史講座」③
- 16日(木) 読めなくなった文字を赤外線で見ます
- 18日(土) やさしい信濃の歴史講座⑥
- 19日(日) 常設展ギャラリートーク④
- 26日(日) 親子日本昔話&ミニコンサート
冬季展終了
- 28日(火) 収蔵品整理(～29日)
- 3月3日(土) やさしい信濃の歴史講座⑦
- 11日(日) 歴史館セミナー②
- 17日(土) 県埋蔵文化財センター速報展開始
やさしい信濃の歴史講座⑧
- 20日(火) 親子映画会①
- 22日(木) 親子映画会②
- 23日(金) 親子映画会③
- 24日(土) 県埋蔵文化財センター遺跡調査報告会
- 25日(日) 親子映画会④

長野県立歴史館年報 第14号
2011年度（平成23年度）

2012年(平成24)7月31日発行

編集・発行 長野県立歴史館

〒387-0007

千曲市屋代260-6 科野の里歴史公園内

TEL 026-274-2000 (代表)

FAX 026-274-3996
